



お客さまに合った「国際分散投資」
ファンドラップは、やっぱり大和証券。

2024年3月
ウェルス・アドバイザー部

大和証券

Daiwa Securities

1

「分散投資」って、具体的にどういうこと？

「国際分散投資」の有効性

2

「国際分散投資」って、どうやればいいのか？

「ダイワファンドラップ」の仕組みと運用状況

3

大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」

1

「分散投資」って、具体的にどういうこと？

「国際分散投資」の有効性

2

「国際分散投資」って、どうやればいいのか？

「ダイワファンドラップ」の仕組みと運用状況

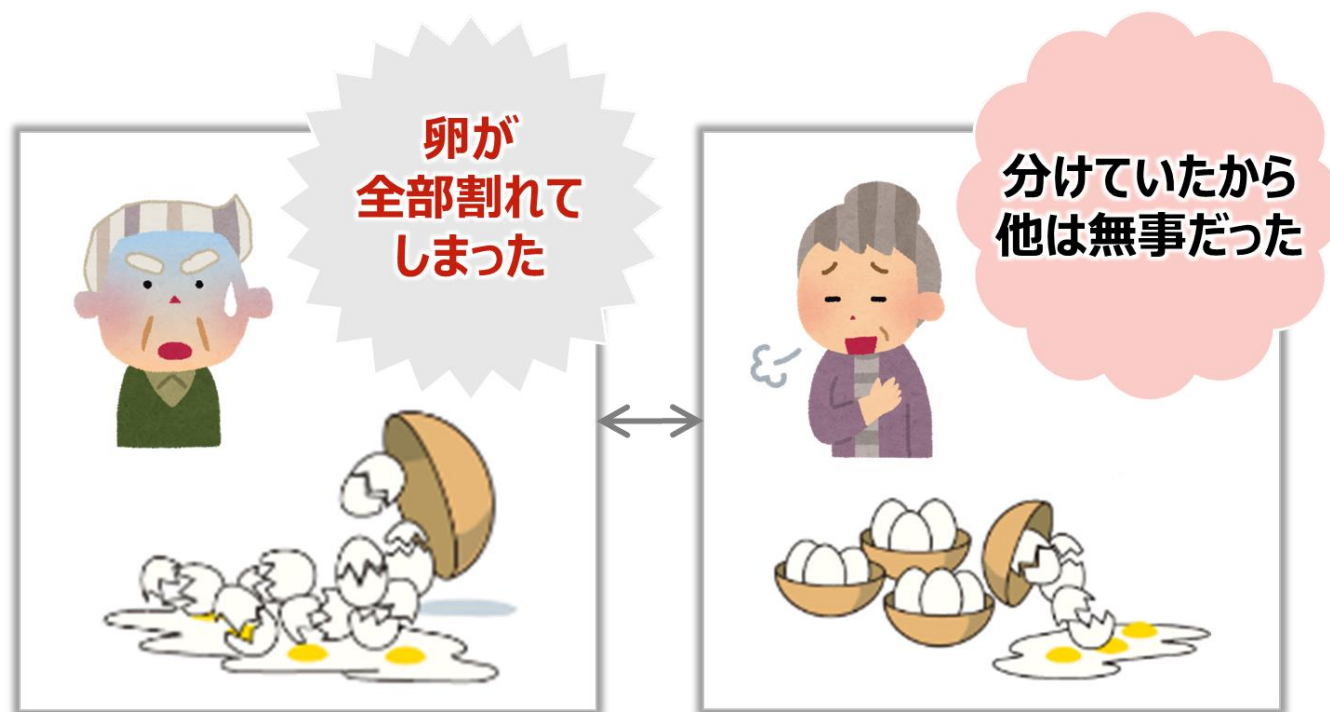
3

大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」

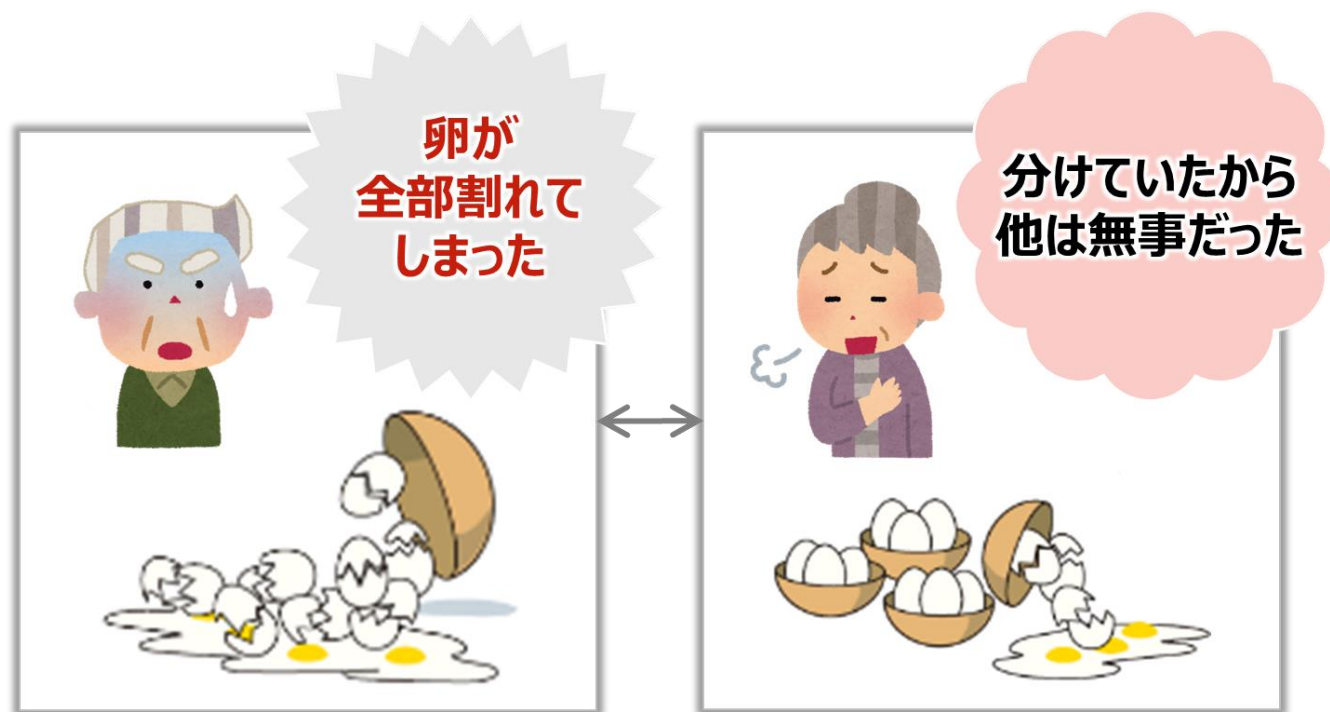
投資の格言／卵は一つの籠に盛るな

「分けて管理する」、**分散**こそが投資リスクを管理する神髄



投資の格言／卵は一つの籠に盛るな

「分けて管理する」、**分散**こそが投資リスクを管理する神髄

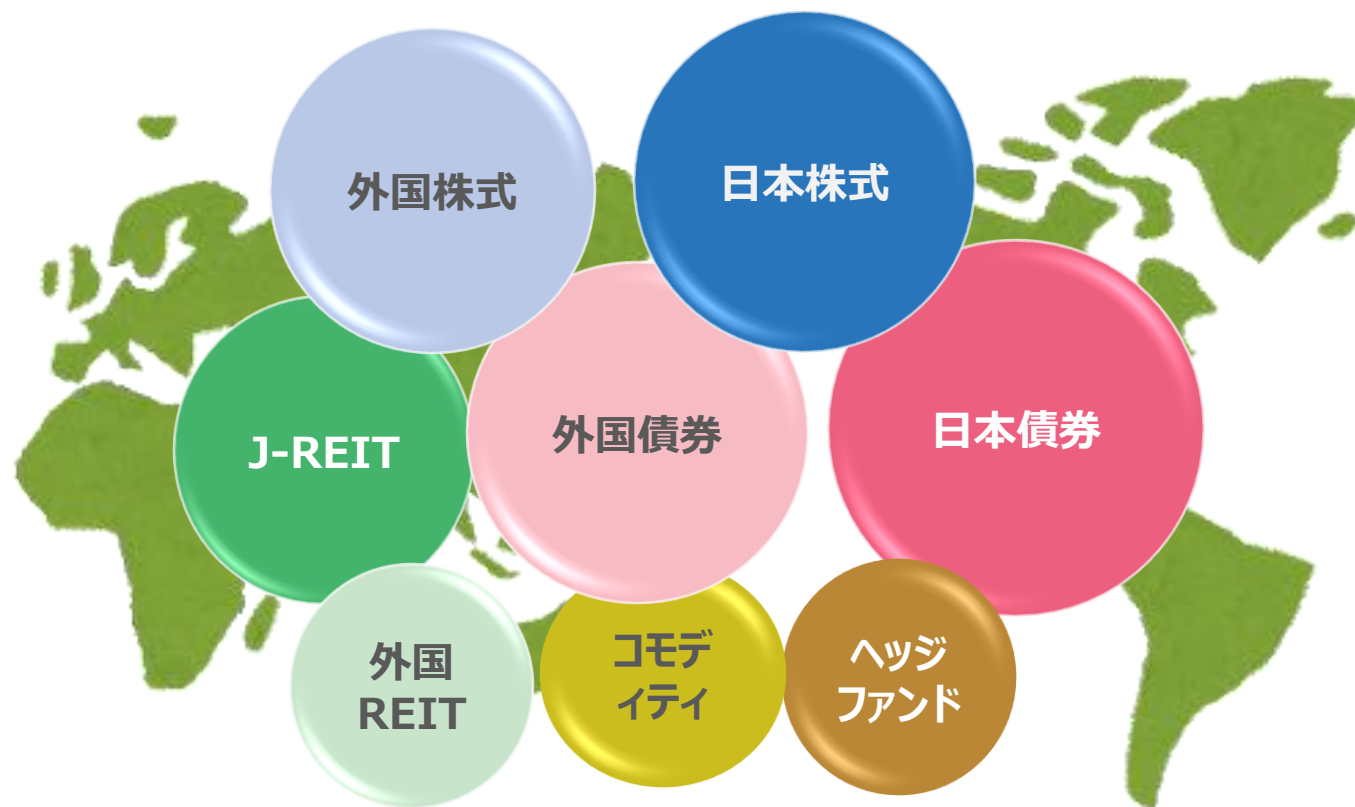


- ① 幅広い**資産**に分散する
- ② 幅広い**地域**に分散する

価格変動リスクを抑える

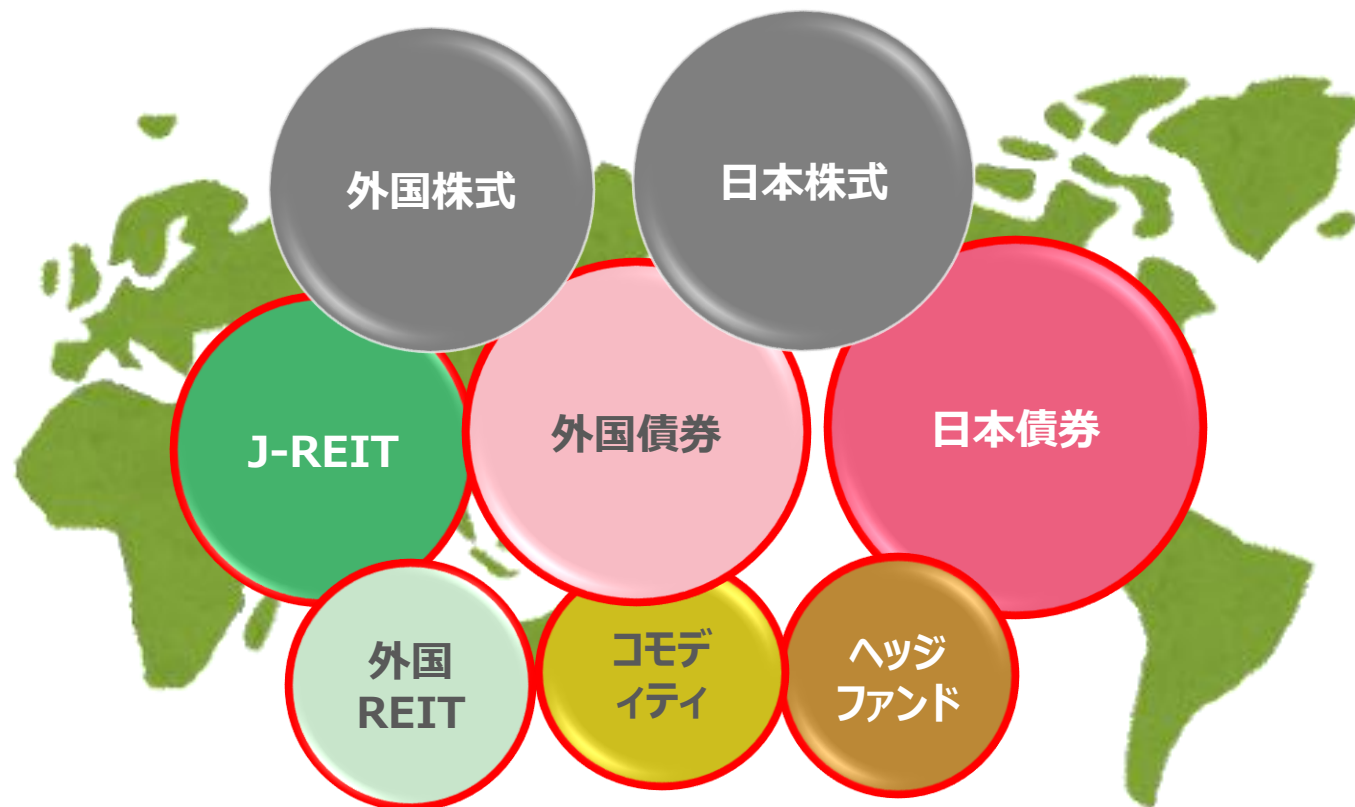
究極の分散投資「国際分散投資」

「分けて管理する」、**分散**こそが投資リスクを管理する神髄



究極の分散投資「国際分散投資」

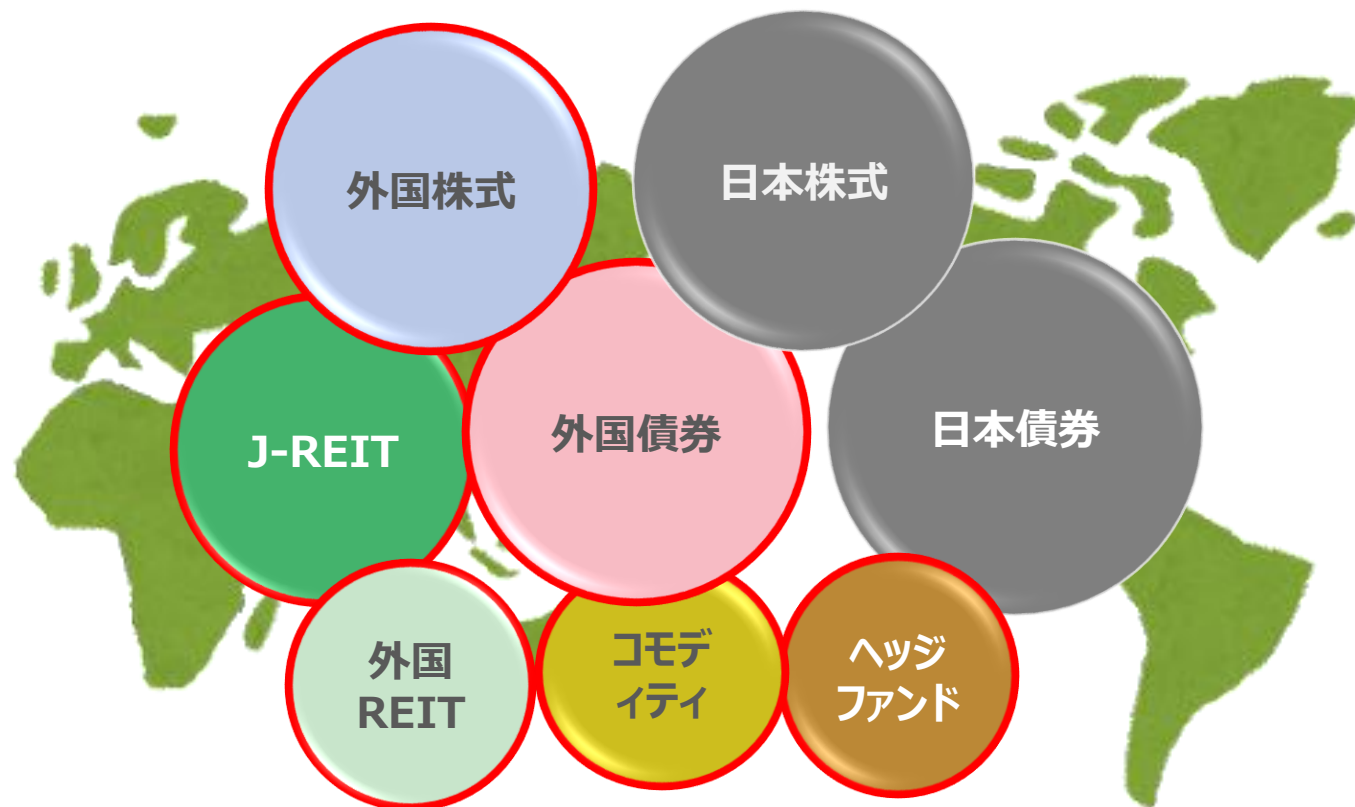
「分けて管理する」、**分散**こそが投資リスクを管理する神髄



(例)
株式市場の下落局面に備えて、
債券やREITなども組み入れる

究極の分散投資「国際分散投資」

「分けて管理する」、**分散**こそが投資リスクを管理する神髄

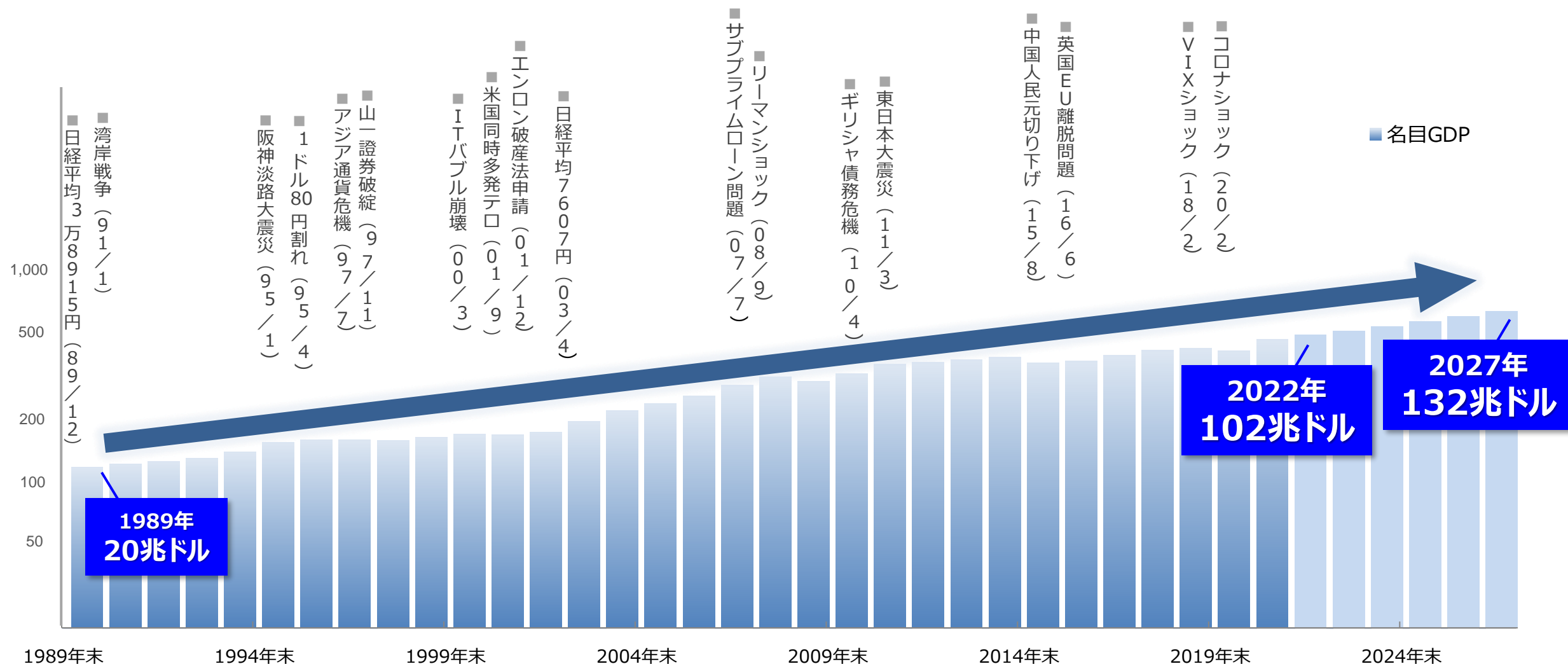


(例)
国内景気の停滞に備えて、
海外資産も組み入れる

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

世界経済の拡大と国際分散投資

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

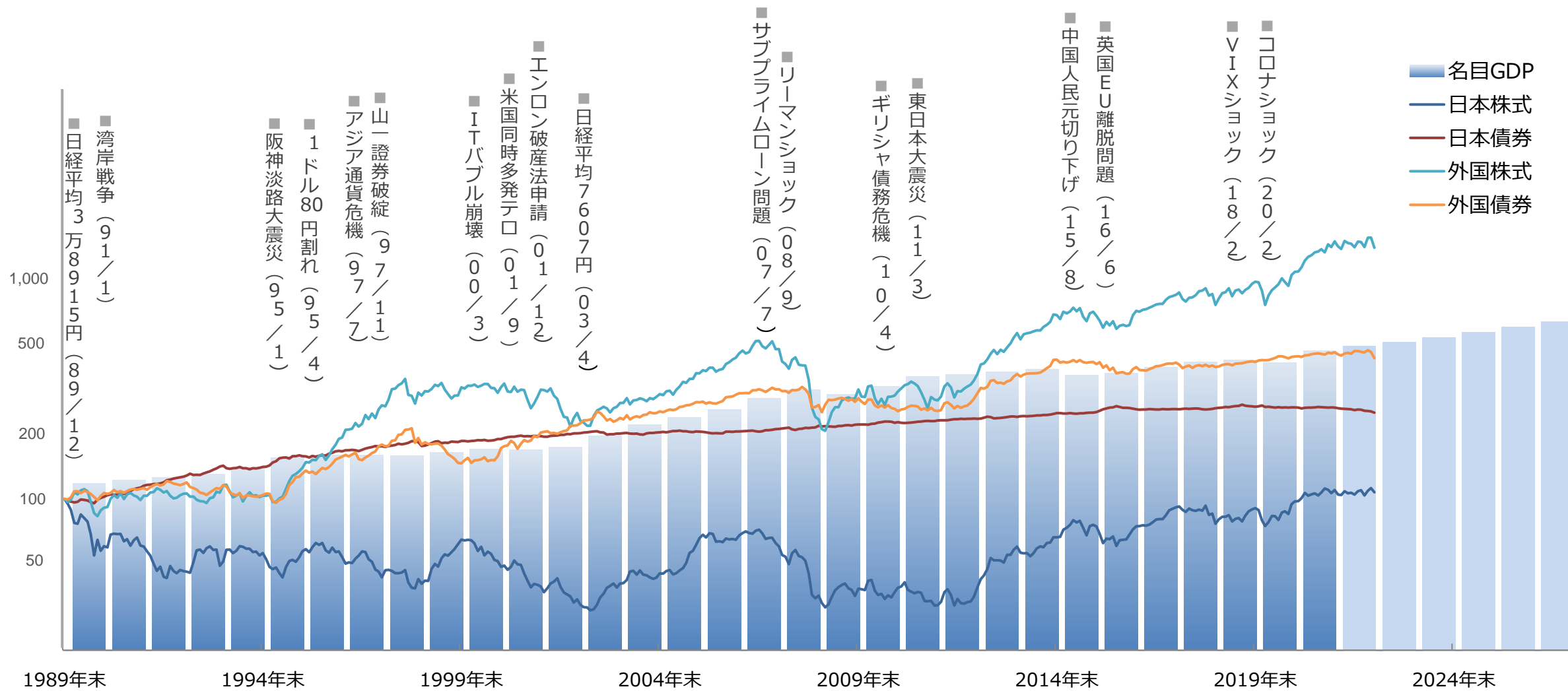


● 世界の名目GDP、各インデックス、4資産分散投資は1989年末を100として指数化表示。データ出所：IMF WEO 2022年10月、上記データには予測値が含まれています。
 ● 4資産分散投資とは日本株・外国株・日本債券・外国債券に均等に投資し、一定の配分比率を維持する運用(リバランス)を行った場合であり、運用コスト等は考慮していません。当資料において使用するインデックスは、35ページをご確認ください。

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

世界経済の拡大と国際分散投資

ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

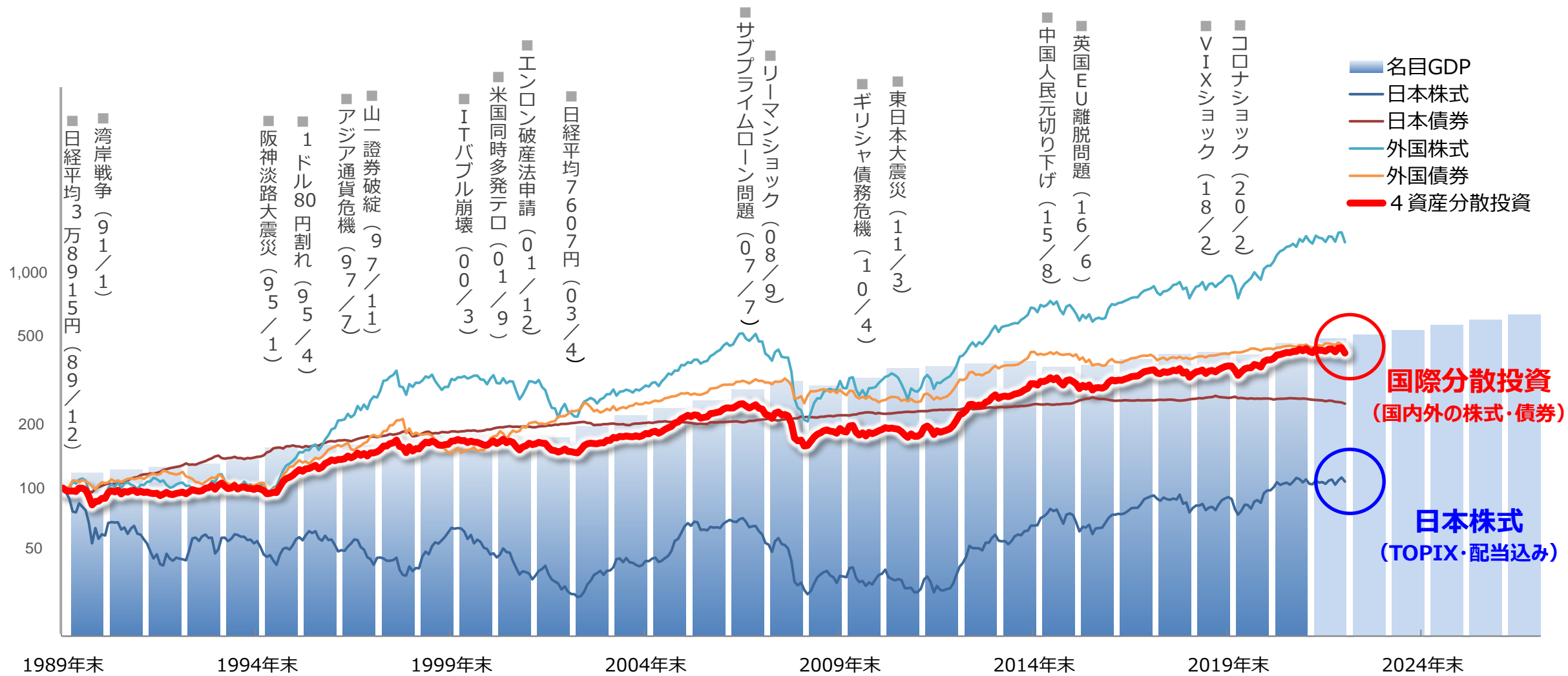


- 世界の名目GDP、各インデックス、4資産分散投資は1989年末を100として指数化表示。データ出所：IMF WEO 2022年10月、上記データには予測値が含まれています。
- 4資産分散投資とは日本株・外国株・日本債券・外国債券に均等に投資し、一定の配分比率を維持する運用(リバランス)を行った場合であり、運用コスト等は考慮していません。当資料において使用するインデックスは、35ページをご確認ください。

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

世界経済の拡大と国際分散投資

ファンドラップは、
やっぱり大和証券。



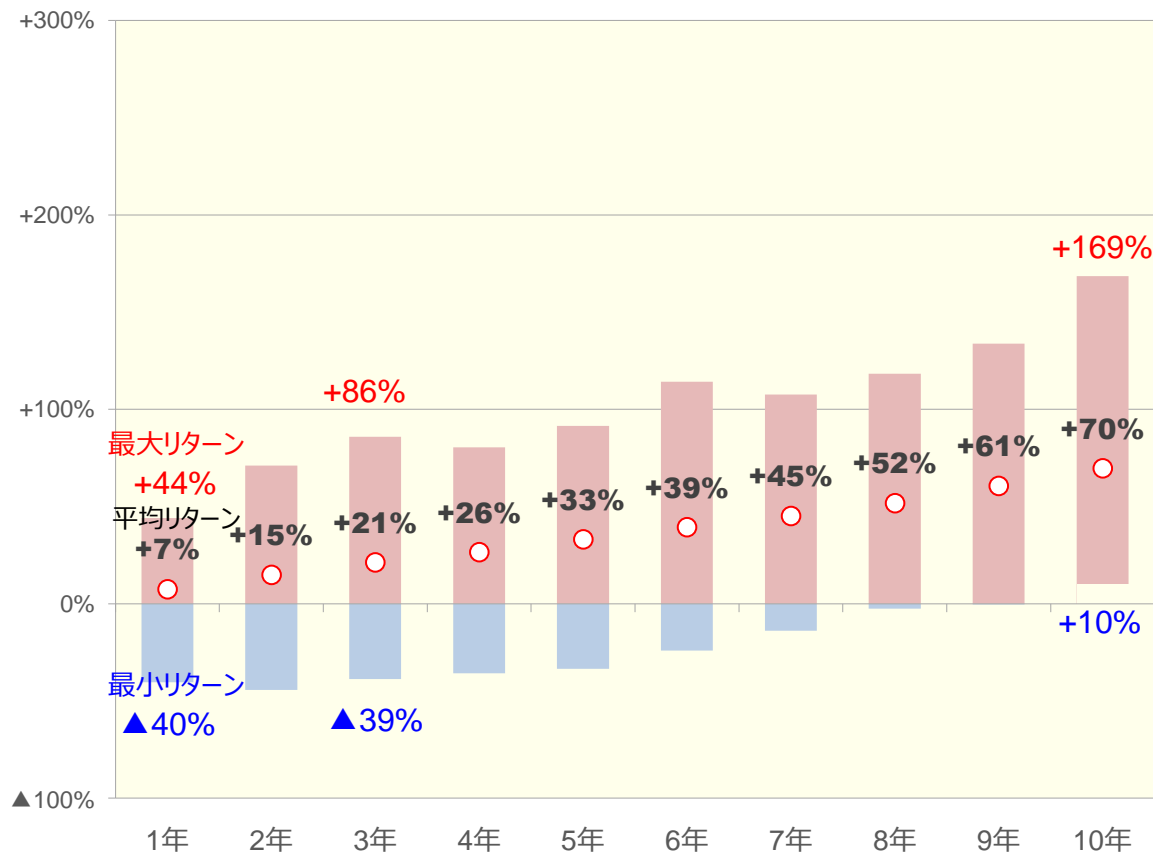
● 世界の名目GDP、各インデックス、4資産分散投資は1989年末を100として指数化表示。データ出所：IMF WEO 2022年10月、上記データには予測値が含まれています。
● 4資産分散投資とは日本株・外国株・日本債券・外国債券に均等に投資し、一定の配分比率を維持する運用(リバランス)を行った場合であり、運用コスト等は考慮していません。当資料において使用するインデックスは、35ページをご確認ください。

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

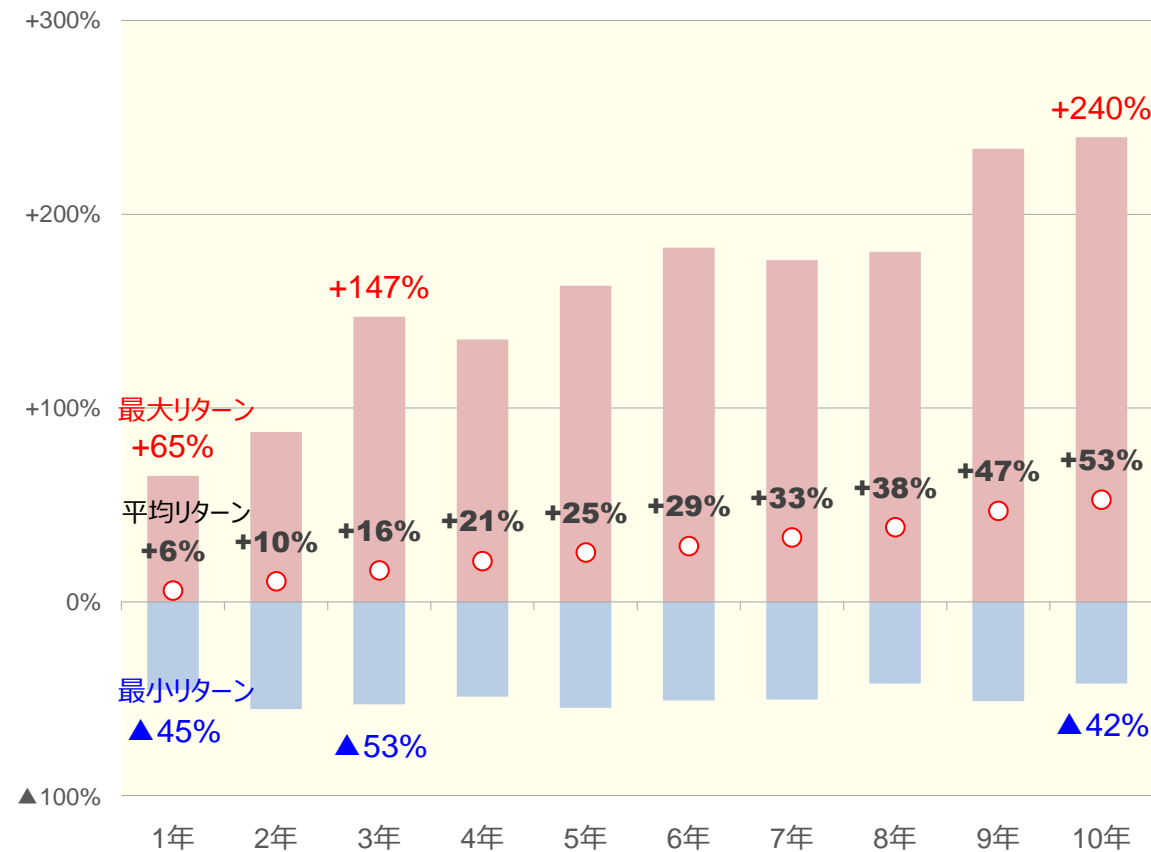
国際分散投資は、「早く始めて、長く持つ」

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

国際分散投資



日本株投資（単一資産での投資）



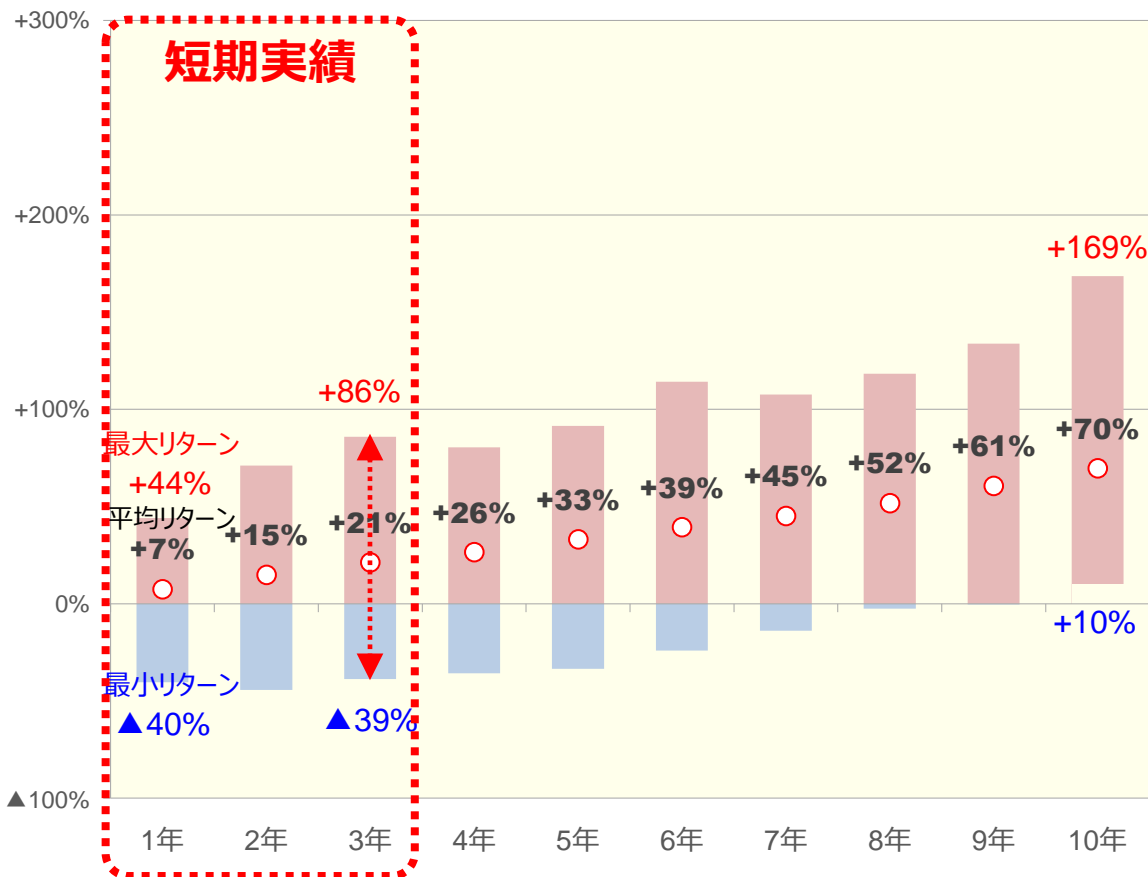
計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込） データ出所：Bloomberg

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

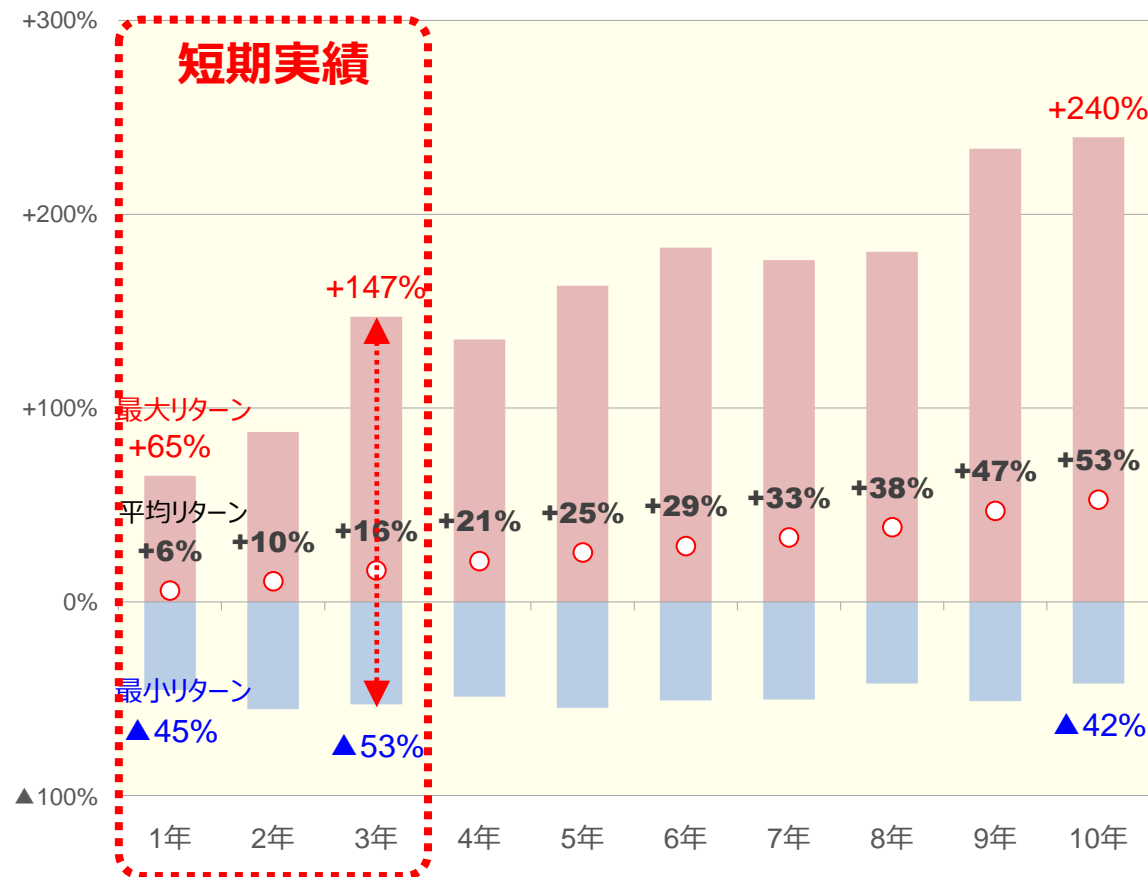
国際分散投資は、「早く始めて、長く持つ」

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

国際分散投資



日本株投資（単一資産での投資）



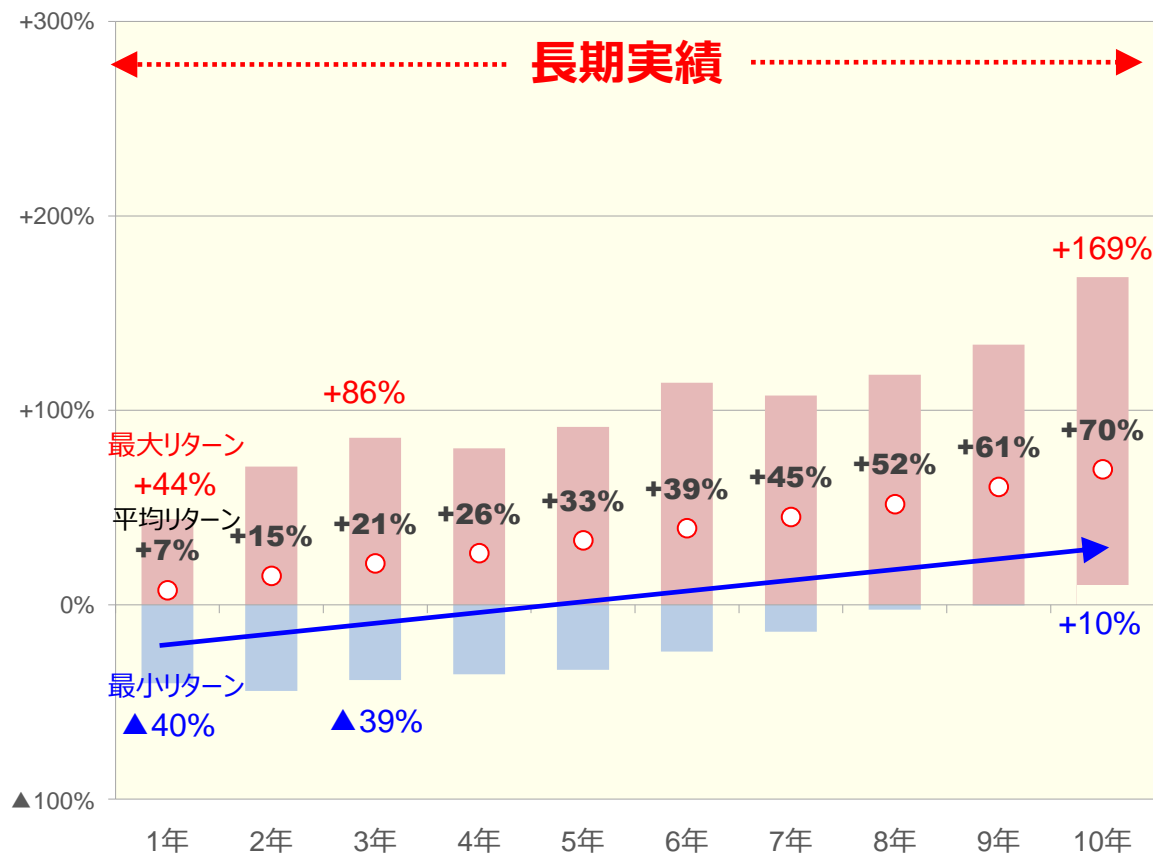
計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGFI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込） データ出所：Bloomberg

1. 国際分散投資の有効性 「分散投資」って、具体的にどういうこと？

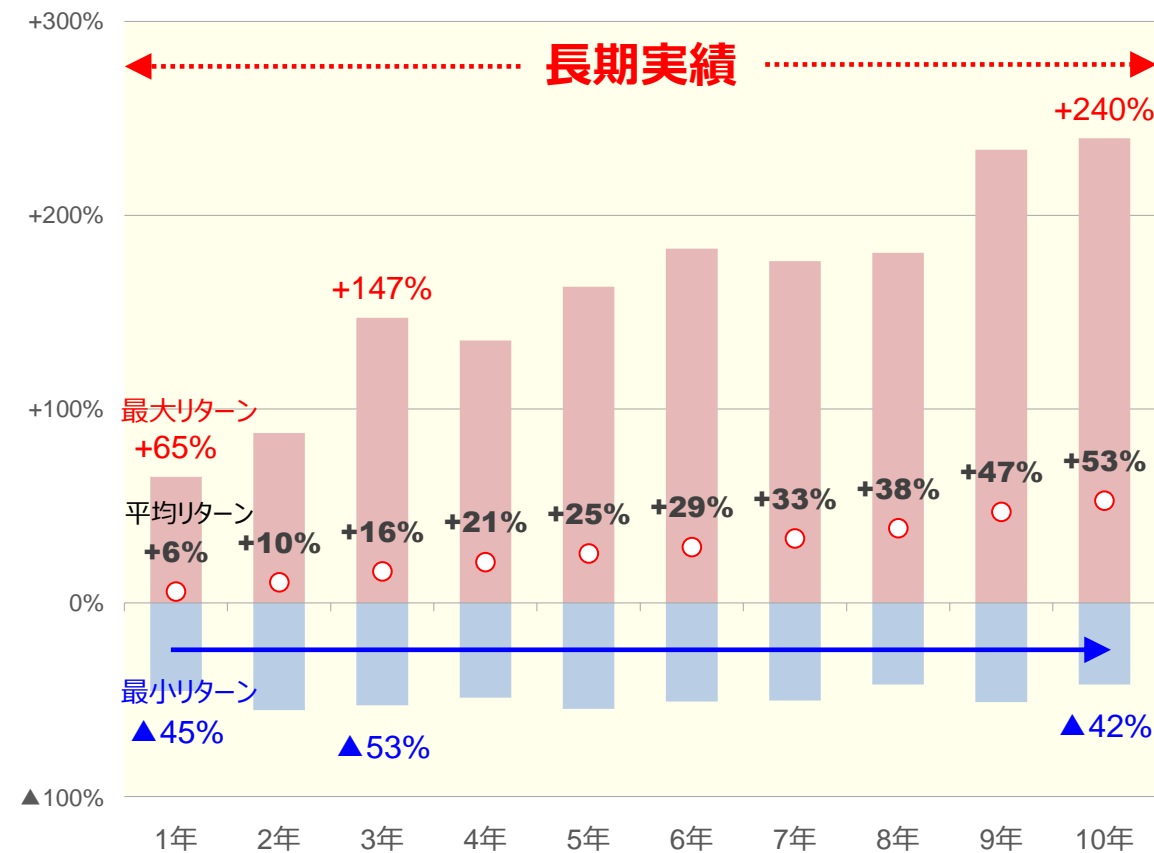
国際分散投資は、「早く始めて、長く持つ」

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

国際分散投資



日本株投資（単一資産での投資）



計算期間：1994年末～2023年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込） データ出所：Bloomberg

GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の運用

GPIFは、法律上「長期的な観点からの安全かつ効率的な運用」を行なうことが要請されています。

GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の運用

GPIFは、法律上「長期的な観点からの安全かつ効率的な運用」を行なうことが要請されています。

GPIFの 重要指針

- ✓ 特性の異なる複数の資産へ分散投資を行なう
- ✓ 長期的な観点から基本となる資産構成割合を決めて維持する

GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の運用

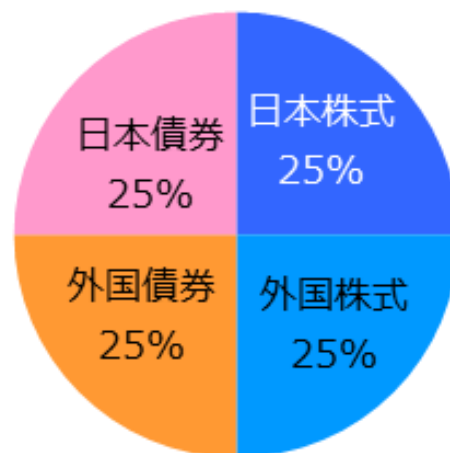
GPIFは、法律上「**長期的な観点からの安全かつ効率的な運用**」を行なうことが要請されています。

GPIFの 重要指針

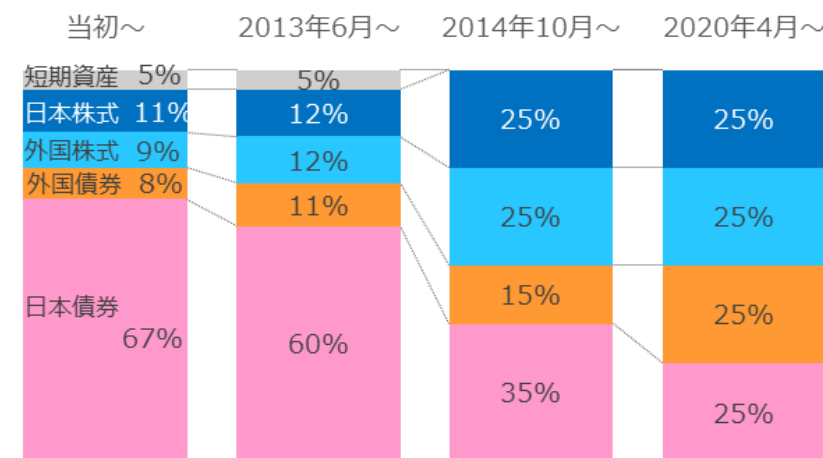
- ✓ 特性の異なる複数の資産へ**分散投資**を行なう
- ✓ **長期的な観点**から基本となる資産構成割合を決めて維持する

GPIFの 基本ポートフォリオ

現在の基本ポートフォリオ



(ご参考) 基本ポートフォリオの変遷



※年金積立金管理運用独立行政法人「2022年度業務概況書」より大和証券作成

GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の運用状況

年度ごとの修正総合収益率（%）

2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
-2.5	-8.5	+12.5	+4.6	+14.4	+4.8	-6.4	-10.0	+9.6	-0.6	+2.5	+11.3	+9.3	+12.9	-4.0	+5.9	+6.9	+1.5	-5.2	+25.2	+5.4	+1.5

※年金積立金管理運用独立行政法人「2022年度業務概況書」より大和証券作成

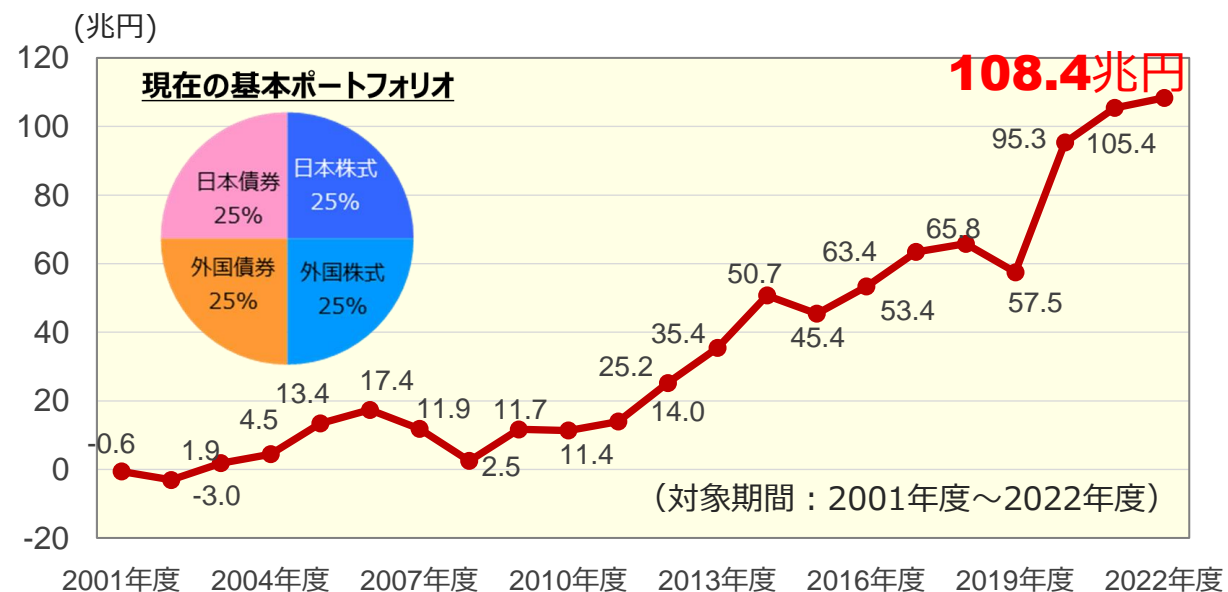
GPIF (年金積立金管理運用独立行政法人) の運用状況

年度ごとの修正総合収益率 (%)

2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
-2.5	-8.5	+12.5	+4.6	+14.4	+4.8	-6.4	-10.0	+9.6	-0.6	+2.5	+11.3	+9.3	+12.9	-4.0	+5.9	+6.9	+1.5	-5.2	+25.2	+5.4	+1.5

長期的観点からの運用状況 (市場運用開始以降)

累積収益額	+108兆3,824億円
運用資産総額	200兆1,328億円
収益率 (年率)	+3.59%



※年金積立金管理運用独立行政法人「2022年度業務概況書」より大和証券作成



1

「分散投資」って、具体的にどういうこと？
「国際分散投資」の有効性


2

「国際分散投資」って、どうやればいいのか？
「ダイワファンドラップ」の仕組みと運用状況

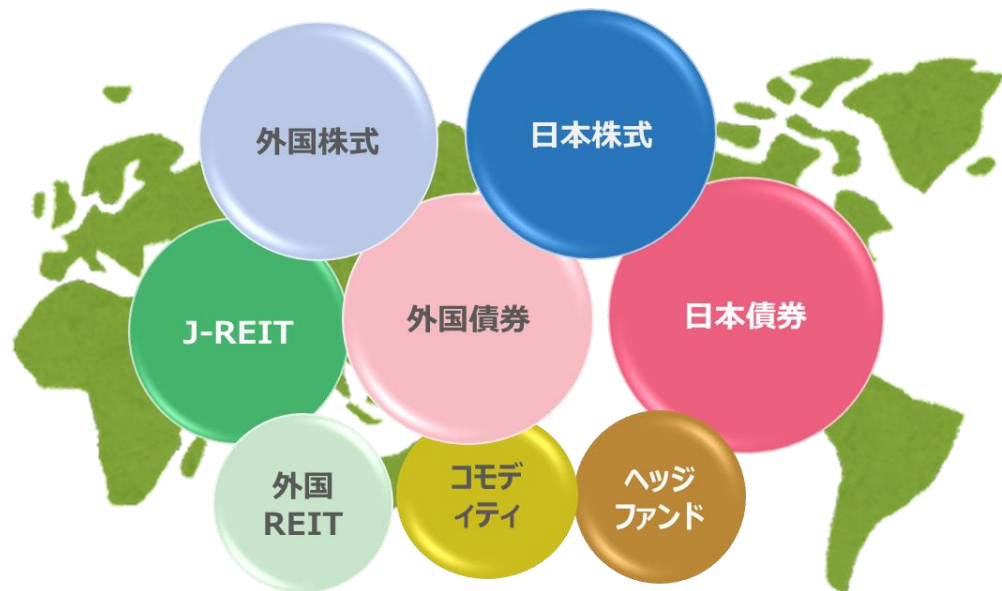
3

大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？
「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」

究極の分散投資「国際分散投資」

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。


世界中の様々な資産に分散する「国際分散投資」



実際に
分散投資って、
どうやれば
いいのかな？



「国際分散投資」にあたっての、よくあるお悩み

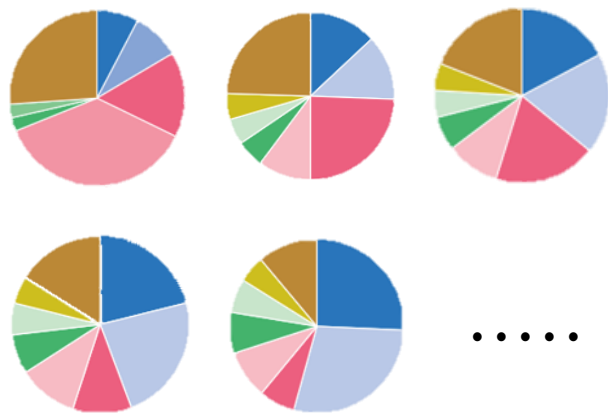
 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

世界中の様々な資産に分散する「国際分散投資」

実際に
分散投資って、
どうやれば
いいのかな？

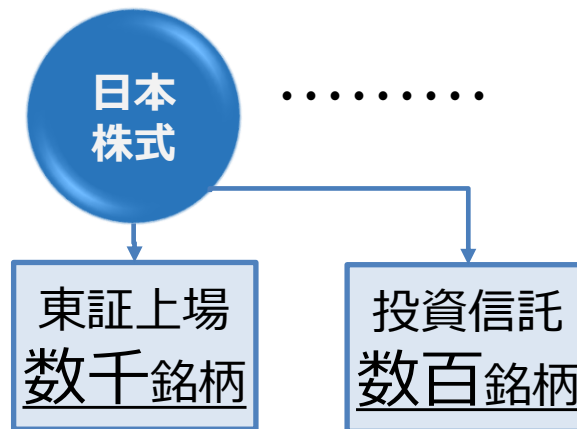


① 資産配分



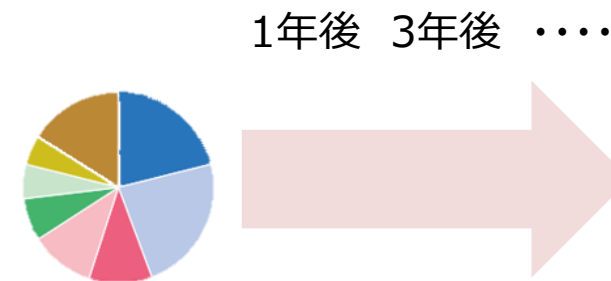
数多くの組み合わせの中で、
自分に合った組み合わせって、
どんな組み合わせだろうか？

② 銘柄選定




「日本株式」に投資するとしても、
どの銘柄に投資すれば
良いのだろうか？

③ 管理・メンテナンス



運用を開始した後、
どのように管理すれば
良いのだろうか？

「国際分散投資」にあたっての、よくあるお悩み

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

世界中の様々な資産に分散する「国際分散投資」

実際に
分散投資って、
どうやれば
いいのか？



資産配分

銘柄選定

管理・メンテナンス

「ダイワファンドラップ」

お客さまにあった国際分散投資をご提供します



数十銘柄

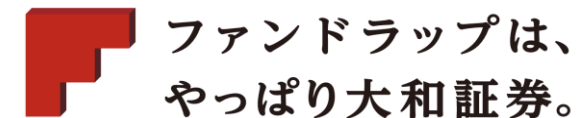
数白銘柄

数多くの組み合わせの中で、
自分に合った組み合わせって、
どんな組み合わせだろうか？

「日本株式」に投資するとしても、
どの銘柄に投資すれば
良いのだろうか？

運用を開始した後、
どのように管理すれば
良いのだろうか？

ダイワファンドラップの概要



お客さまのご希望される方針・期間に沿った「国際分散投資」をご選択いただけます。







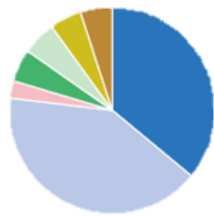


	ダイワファンドラップ	プレミアム特約	安心つながる特約 (65歳以上のお客さま)
契約金額	300万円以上	3,000万円以上	3,000万円以上
リスク水準	「安定」から「積極」まで、計5種類	「より安定」から「より積極」まで、計7種類	「資産保全重視スタイル」を選択可能
運用スタイル	30スタイル	700スタイル超	「資産保全重視スタイル」を選択可能
フィー (手数料)	資産評価額（契約金額）およびリスク水準に応じた料率		
付帯サービス等	<ul style="list-style-type: none"> 定期受取サービス 寄附サービス 	<ul style="list-style-type: none"> 複数運用口の設定可能 定期受取サービス 寄附サービス 贈与サポートサービス 相続時受取人指定サービス 大和セゾンプラチナカード 	<ul style="list-style-type: none"> 定期受取サービス 寄附サービス 贈与サポートサービス 相続時受取人指定サービス 運用情報共有サービス 財産承継サポートサービス

※お申込み条件についての詳細は、大和証券の本・支店までお問合せください。

お悩み ① 資産配分 / 資産配分と将来シミュレーション







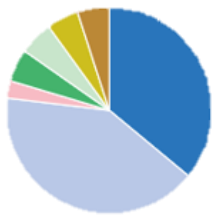
お客さまのご希望される方針・期間に沿った「国際分散投資」をご選択いただけます。

	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
スタイルコード	10350	10071	10072	10073	10074	10075	10076
資産配分比率 (2024年3月時点) ● 日本株式 ● 外株(H) ● 外国株式 ● 日本債券 ● 外債(H) ● 外国債券 ● j-REIT ● 外国REIT(H) ● 外国REIT ● コモディティ ● ヘッジファンド (H) ...為替ヘッジあり							

プレミアム特約をお申込みいただくと、700超の運用スタイルからご選択いただけます。より安定運用スタイル・より積極運用スタイルは、プレミアム特約をお申込みいただいた場合のみ、お申込みいただけます。当資料に記載の運用スタイルは、数あるスタイルのうちの一例です。運用スタイルはヒアリングシートを通じてお客さまの投資方針に沿って決まります。当社が推計した期待リターンと想定リスク等に基づいて試算したものであり、将来におけるお客さまの運用成果を保証するものではありません。また、これらは経済環境の変化等に応じて随時見直しが行われます。そのため、本シミュレーション結果も変化します。本シミュレーション試算にあたっては、試算時点の運用コスト相当額を控除しております。

お悩み ① 資産配分 / 資産配分と将来シミュレーション

お客さまのご希望される方針・期間に沿った「国際分散投資」をご選択いただけます。

	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
スタイルコード	10350	10071	10072	10073	10074	10075	10076
資産配分比率 (2024年3月時点) ● 日本株式 ● 外株(H) ● 外国株式 ● 日本債券 ● 外債(H) ● 外国債券 ● j-REIT ● 外国REIT(H) ● 外国REIT ● コモディティ ● ヘッジファンド (H) ...為替ヘッジあり							
	将来シミュレーション						
年換算リターンの中央値(想定)	1.5%	2.9%	3.6%	4.4%	5.1%	5.8%	6.4%
ボラティリティ (想定標準偏差)	3.6%	7.1%	8.8%	10.4%	12.0%	13.6%	14.9%
平均的な年間リターンの想定範囲	▲5.4% ~8.9%	▲10.5% ~18.2%	▲12.8% ~23.1%	▲14.9% ~28.0%	▲17.0% ~32.9%	▲19.0% ~38.1%	▲20.6% ~42.4%

プレミアム特約をお申込みいただくと、700超の運用スタイルからご選択いただけます。より安定運用スタイル・より積極運用スタイルは、プレミアム特約をお申込みいただいた場合のみ、お申込みいただけます。当資料に記載の運用スタイルは、数あるスタイルのうちの一例です。運用スタイルはヒアリングシートを通じてお客さまの投資方針に沿って決まります。当社が推計した期待リターンと想定リスク等に基づいて試算したものであり、将来におけるお客さまの運用成果を保証するものではありません。また、これらは経済環境の変化等に応じて随時見直しが行われます。そのため、本シミュレーション結果も変化します。本シミュレーション試算にあたっては、試算時点の運用コスト相当額を控除しております。

お悩み ② 銘柄選定／運用体制

大和証券・大和ファンドコンサルティング・大和アセットマネジメントと、**グループ各社が協力して運用を行なっております。**

大和証券

Daiwa Securities

- 各資産クラスの期待リターン、想定リスクの推計
- 運用スタイルの設計
- 投資一任契約に基づく運用業務

ダイワファンドラップの
投資対象ファンドの設定・解約

大和アセットマネジメント

- ダイワファンドラップの投資対象ファンドの設定・運用

助言

大和ファンド・コンサルティング

- 各資産クラスの期待リターン、
想定リスク等の算出に係るデータ提供
- 相場環境に係るコメントの提供
- ダイワファンドラップの投資対象ファンドに組入れる投資信
託の選定・配分比率の助言および運用状況のモニタリング

お悩み ② 銘柄選定／運用体制

大和証券・大和ファンドコンサルティング・大和アセットマネジメントと、**グループ各社が協力して運用を行なっております。**

大和証券

Daiwa Securities

- 各資産クラスの期待リターン、想定リスクの推計
- 運用スタイルの設計
- 投資一任契約に基づく運用業務

ダイワファンドラップの
投資対象ファンドの設定・解約

大和アセットマネジメント

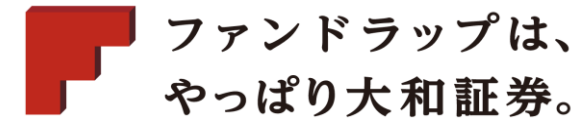
- ダイワファンドラップの投資対象ファンドの設定・運用

助言

大和ファンド・コンサルティング

- 各資産クラスの期待リターン、
想定リスク等の算出に係るデータ提供
- 相場環境に係るコメントの提供
- **ダイワファンドラップの投資対象ファンドに組入れる投資信託の選定・配分比率の助言および運用状況のモニタリング**

お悩み ② 銘柄選定 / 投資対象となる投資信託の選定



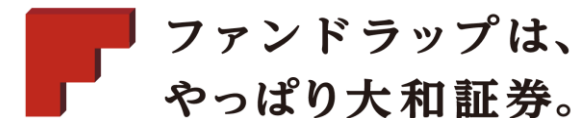
例：「ダイワファンドラップ 日本株式セレクト」について

① 選定ファンド

組入投資信託名	運用会社
J Flag 中小型株ファンド★	シンプレクス・アセット・マネジメント
T&D / マイルストーン日本株ファンド★	T&Dアセットマネジメント
大和住銀ニッポン中小型株ファンド★	三井住友DSアセットマネジメント
ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド★	大和アセットマネジメント
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド★	アセットマネジメントOne
日本小型株フォーカス・ファンド★	BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン
ダイワ成長株オープン★	大和アセットマネジメント
ニッセイJPX日経400アクティブファンド★	ニッセイアセットマネジメント
リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント
損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド★	SOMPOアセットマネジメント
日本長期成長株集中投資ファンド	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
ニッセイ日本株グロースファンド★	ニッセイアセットマネジメント
国内高配当株フォーカス★	三井住友DSアセットマネジメント
日本株 EVI ハイアルファ★	三井住友DSアセットマネジメント
日本大型株長期厳選投資★	大和アセットマネジメント
ダイワ中小型株ファンド★	大和アセットマネジメント
グローバルX MSCIスーパーディビデンド-日本株式ETF	Global X Japan

2023年12月時点。★はファンド・オブ・ファンズ用。組入投資信託はダイワファンドラップ目論見書に記載されているものであり、今後、名称変更となる場合、繰り上げ償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合があります。

お悩み ② 銘柄選定 / 投資対象となる投資信託の選定



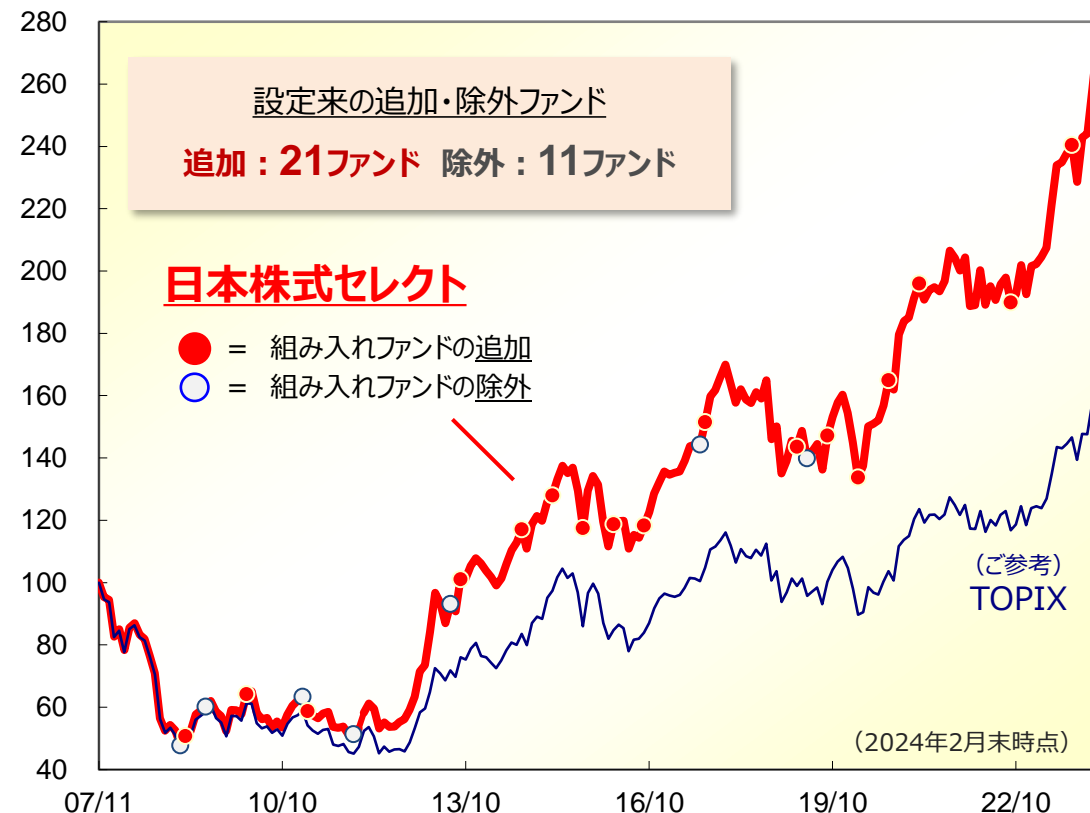
例：「ダイワファンドラップ 日本株式セレクト」について

① 選定ファンド


組入投資信託名	運用会社
J Flag 中小型株ファンド★	シンプレクス・アセット・マネジメント
T&D / マイルストーン日本株ファンド★	T&Dアセットマネジメント
大和住銀ニッポン中小型株ファンド★	三井住友DSアセットマネジメント
ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド★	大和アセットマネジメント
DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド★	アセットマネジメントOne
日本小型株フォーカス・ファンド★	BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン
ダイワ成長株オープン★	大和アセットマネジメント
ニッセイJPX日経400アクティブファンド★	ニッセイアセットマネジメント
リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント
損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド★	SOMPOアセットマネジメント
日本長期成長株集中投資ファンド	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
ニッセイ日本株グロースファンド★	ニッセイアセットマネジメント
国内高配当株フォーカス★	三井住友DSアセットマネジメント
日本株 EVI ハイアルファ★	三井住友DSアセットマネジメント
日本大型株長期厳選投資★	大和アセットマネジメント
ダイワ中小型株ファンド★	大和アセットマネジメント
グローバルX MSCIスーパーディビデンド-日本株式ETF	Global X Japan

2023年12月時点。★はファンド・オブ・ファンズ用。組入投資信託はダイワファンドラップ目論見書に記載されているものであり、今後、名称変更となる場合、繰り上げ償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合があります。

② 運用状況



お悩み ③管理・メンテナンス／提供する資産運用サービス

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。



お悩み ③管理・メンテナンス／提供する資産運用サービス

F ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

お客さまにあった「国際分散投資」のご提案



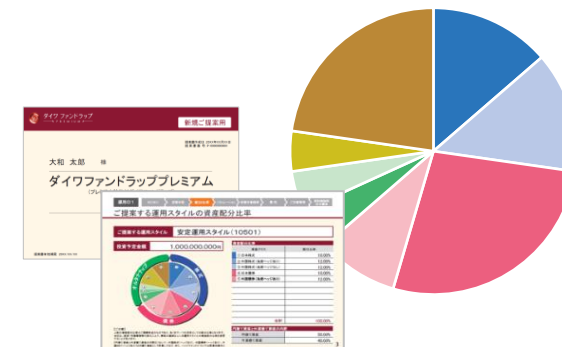
① 投資方針のご確認



お客さま毎に運用に対する
ご意向をお伺いいたします




② 運用スタイルのご提案



③ 投資一任契約の締結

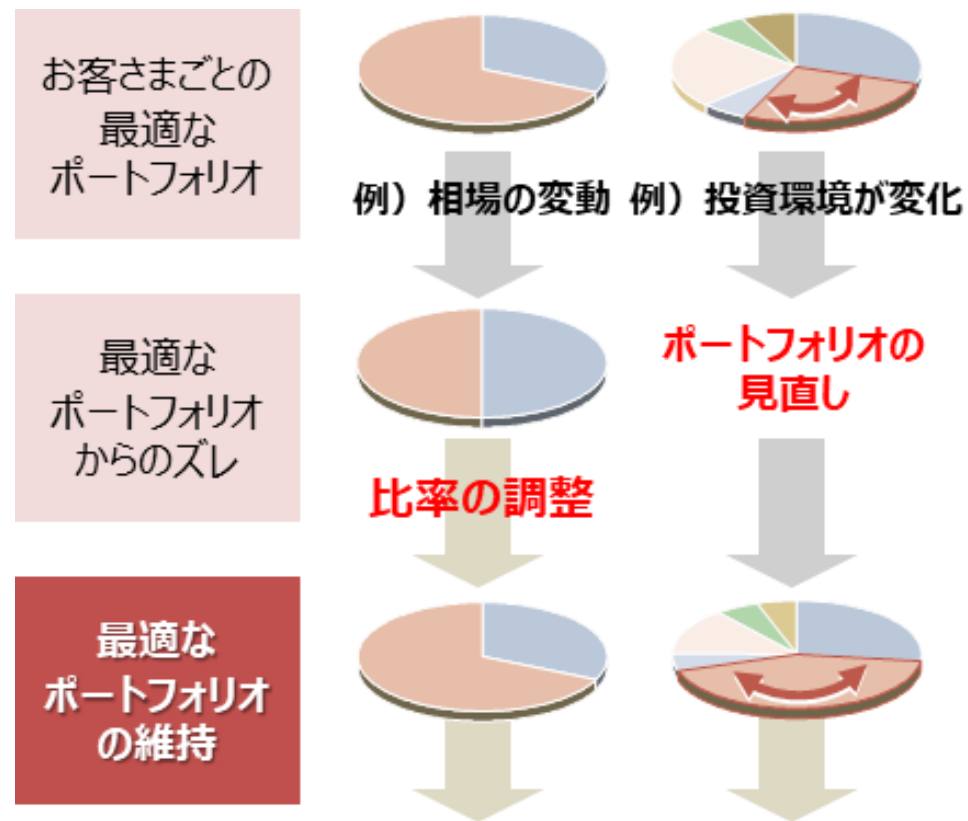
お悩み ③管理・メンテナンス／提供する資産運用サービス

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。



運用開始後の適切な「メンテナンス」

④ 投資一任契約に基づいた運用の実行



お悩み ③管理・メンテナンス／提供する資産運用サービス

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

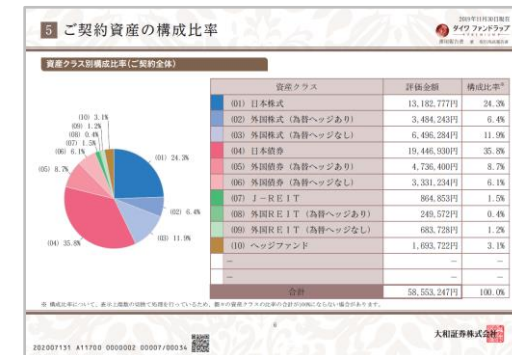


運用状況のご報告・内容の見直し

⑤ 定期的な運用報告

6 運用口別運用実績等 (1)

運用実績 (今回の報告期間)	運用口1	運用口2	運用口3
前回の報告の取崩評価額	0円	0円	0円
今回の報告の取崩評価額	13,366,717円	13,029,052円	11,971,194円
取崩増減額 (3ヶ月)	13,366,717円	13,029,052円	11,971,194円
契約投資へのご入金合計 (3ヶ月)	10,000,000円	10,000,000円	10,000,000円
解約投資からのご入金合計 (3ヶ月)	0円	0円	0円
売却損益 (売却)	0円	0円	0円
売却手数料による売却損 (売却)	0円	0円	0円
取崩評価額	10,000,000円	10,000,000円	10,000,000円
取崩率 (3ヶ月)	3,366,717%	3,029,052%	1,971,194%
今回の報告期間 (2019年9月1日～2019年11月30日)			
前回の報告期間 (2019年6月1日～2019年8月31日)			
取崩率 (前年同月比)	+33.0%	+30.0%	+29.0%
取崩率 (前年同月比)	-0.0%	+10.0%	+24.0%
取崩率 (前年同月比)	-22.0%	-11.0%	+4.0%
取崩率 (前年同月比)	-0.0%	-0.0%	+0.0%

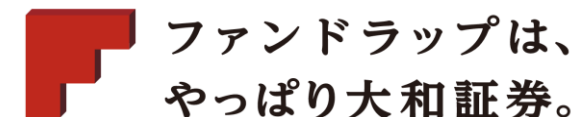


四半期運用報告書等

⑥ 契約内容の見直し

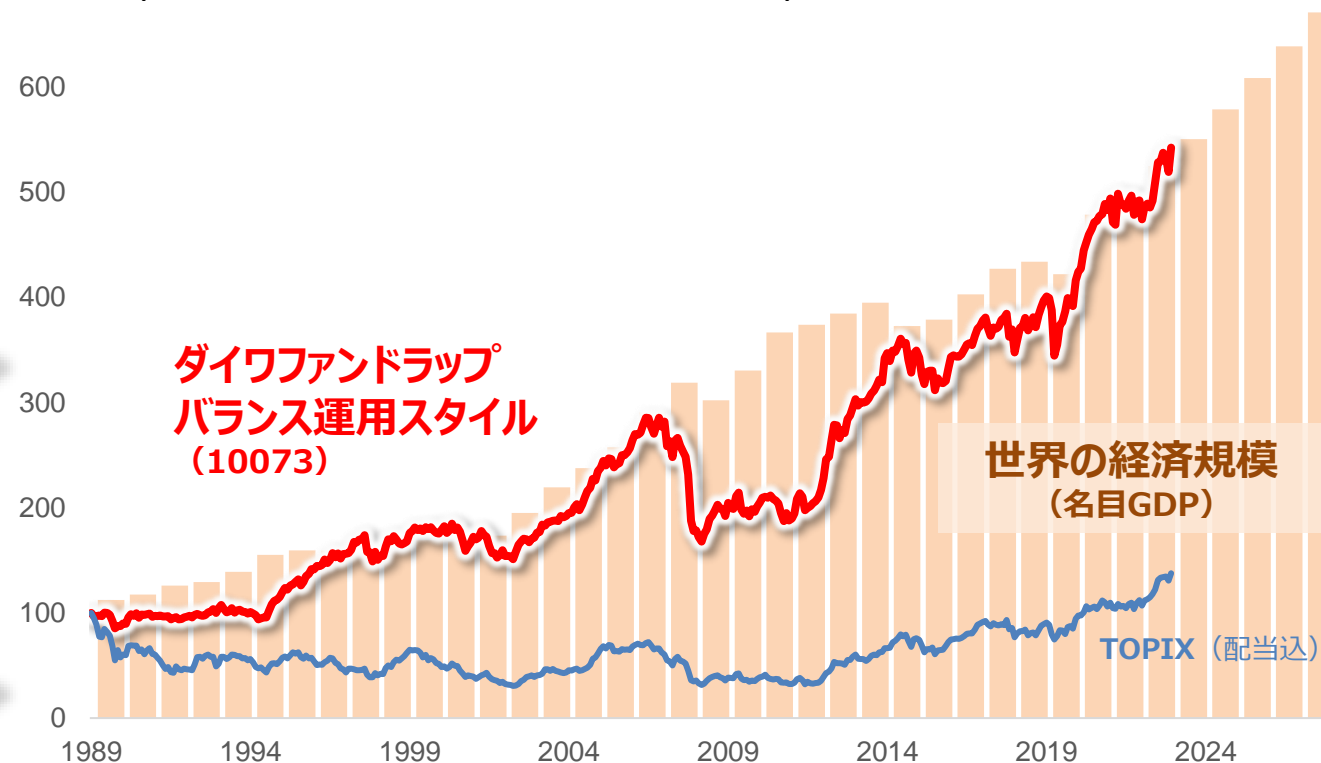
投資に対するお考えが変わった時など、
運用スタイルを変更できます

ダイワファンドラップによる「国際分散投資」



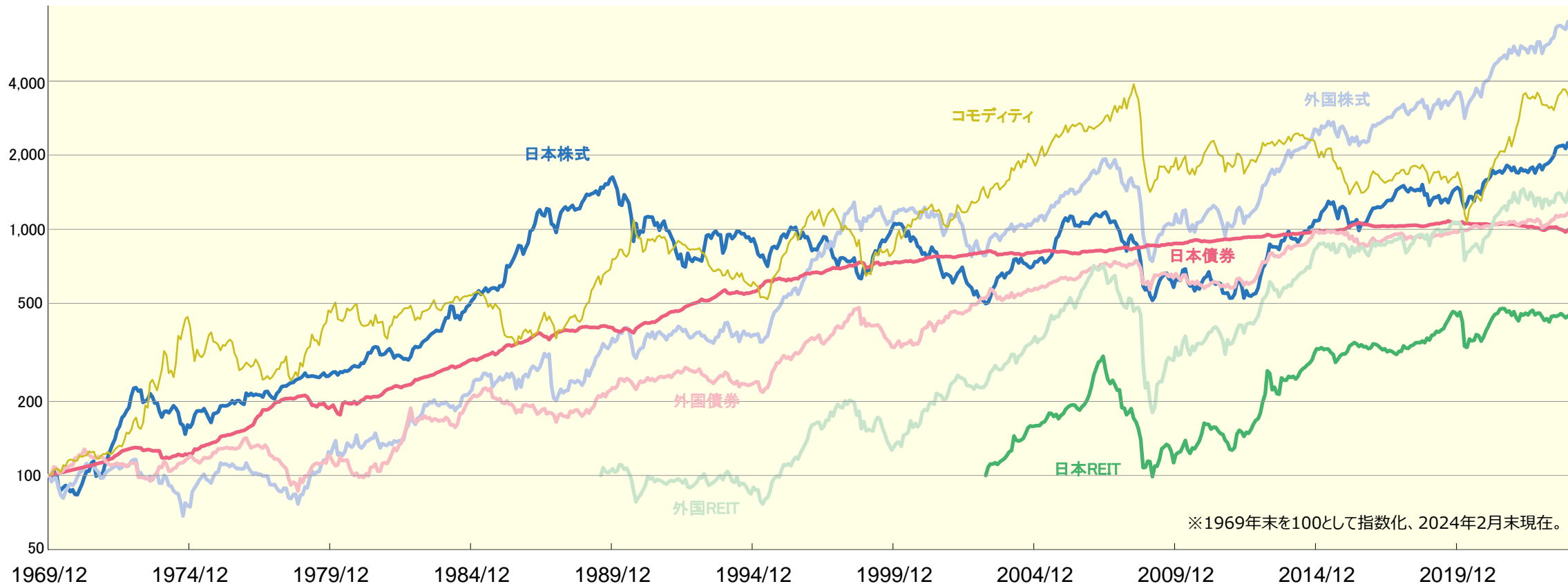
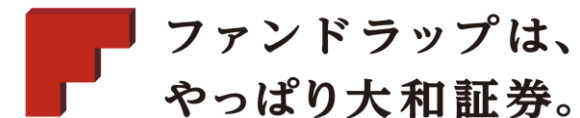
名目GDPの推移とダイワファンドラップバランス運用スタイル（10073）

700 (1989年末を100として指数化、2023年11月末現在)



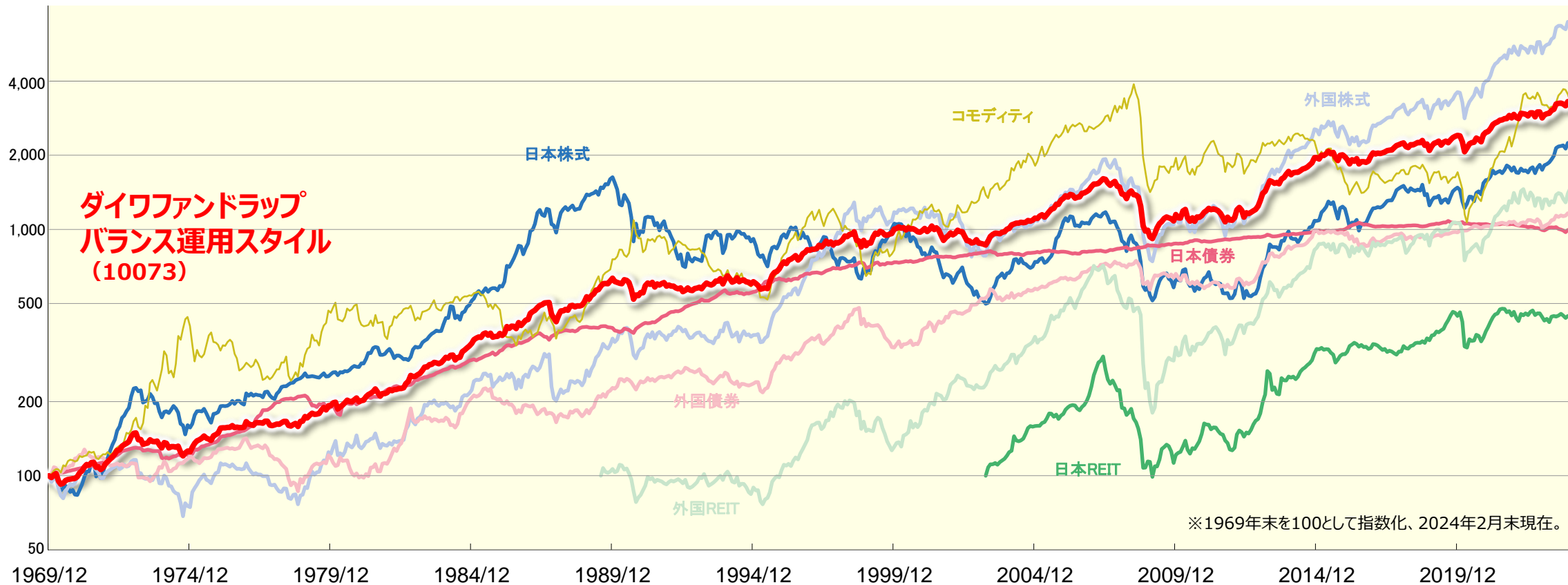
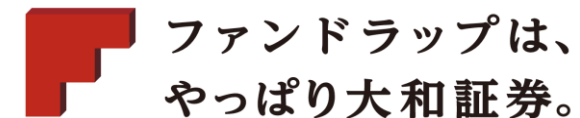
名目GDP、MSCIワールドインデックス（米ドル）、TOPIX（配当込）、ダイワファンドラップバランス運用スタイル（10073）は1989年末を100として指数化表示。一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行なった場合。運用コスト等は考慮していません。当資料は、2007年10月までは、インデックスと当初の配分比率、2007年11月以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後予告なく変更することがあります。ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年10月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。※当資料において使用するインデックスは、36ページをご確認ください。データ出所：Bloomberg、Factset、IMF WEO 2023年12月より大和証券作成。IMFの予測も含まれます。

ダイワファンドラップ／長期運用シミュレーション




バランス運用スタイルは、一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合、4資産均等保有は内外株式・債券を均等に投資し、保有し続けた場合（リバランスなし）。運用コスト等は考慮していません。・当資料は、インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。日本REITは03年3月以前、外国REITは89年7月以前はそれぞれ、日本株式、外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、次の通りです。日本株式：TOPIX（89年以降は配当込）、日本債券：ダウ・ボンド・インデックス（80年12月までは金利推移から推計）、外国株式：MSCIワールド・インデックス（※）、外国債券：FTSE世界国債インデックス（日本を除く）（85年以前は米国債利回り・為替推移から推計）（※※）、外国REIT：S&P先進国REIT指数（日本を除く、配当込）、J-REIT：東証REIT指数（配当込）、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数（98年8月以降はRICI指数）、外国株式（為替ヘッジ有り）：MSCIワールド・インデックス（米ドルベース）と日米短期金利差より推計、外国債券（為替ヘッジ有り）：FTSE世界国債インデックス（日本を除く、円ヘッジ指数）（85年1月までは米国債利回り・日米短期金利差からの推計）、外国REIT（為替ヘッジ有り）：S&P先進国REIT指数（日本を除く米ドルベース指数、配当込）と日米短期金利差から推計 ※各スタイルの計算において、スタイルによっては、MSCIマーキング・マーケット・インデックス又はFTSE RAFI イマージング・インデックスとの合成指数を用いている場合があります。 ※※各スタイルの計算において、スタイルによっては、JPETカテゴリーEMBIグローバル・ダウ・ジョイント・指数又はJPETカテゴリーGBI-EM グローバル・ダウ・ジョイント・指数との合成指数を用いている場合があります。 データ出所：Bloomberg、Factset、モニングスター

ダイワファンドラップ／長期運用シミュレーション



バランス運用スタイルは、一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合、4資産均等保有は内外株式・債券を均等に投資し、保有し続けた場合（リバランスなし）。運用コスト等は考慮していません。・当資料は、インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。日本REITは03年3月以前、外国REITは89年7月以前はそれぞれ、日本株式、外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、次の通りです。日本株式：TOPIX（89年以降は配当込）、日本債券：ダウ・ボンド・インデックス（80年12月までは金利推移から推計）、外国株式：MSCIワールド・インデックス（※）、外国債券：FTSE世界国債インデックス（日本を除く）（85年以前は米国債利回り・為替推移から推計）（※※）、外国REIT：S&P先進国REIT指数（日本を除く、配当込）、J-REIT：東証REIT指数（配当込）、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数（98年8月以降はRICI指数）、外国株式（為替ヘッジ有り）：MSCIワールド・インデックス（米ドルベース）と日米短期金利差より推計、外国債券（為替ヘッジ有り）：FTSE世界国債インデックス（日本を除く、円ヘッジ指数）（85年1月までは米国債利回り・日米短期金利差からの推計）、外国REIT（為替ヘッジ有り）：S&P先進国REIT指数（日本を除く米ドルベース指数、配当込）と日米短期金利差から推計 ※各スタイルの計算において、スタイルによっては、MSCIマーキング・マーケット・インデックス又はFTSE RAFI イマージング・インデックスとの合成指数を用いている場合があります。 ※※各スタイルの計算において、スタイルによっては、JPPIカテゴリー・グローバル・ダウ・ジョイント・指数又はJPPIカテゴリー・GBI-EM グローバル・ダウ・ジョイント・指数との合成指数を用いている場合があります。 データ出所：Bloomberg、Factset、モニングスター

ダイワファンドラップ／過去の値動き

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。



安定運用スタイル（10071）バランス運用スタイル（10073）積極運用スタイル（10075）を利用しております。当資料のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率と選択されたファンドの基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。各投資対象については、ダイワファンドラップ セレクト・シリーズを利用しております。パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用い、ファンドラップフィー・税金は控除していません。
データ出所：Bloomberg

1

「分散投資」って、具体的にどういうこと？
「国際分散投資」の有効性

2

「国際分散投資」って、どうやればいいのか？
「ダイワファンドラップ」の仕組みと運用状況

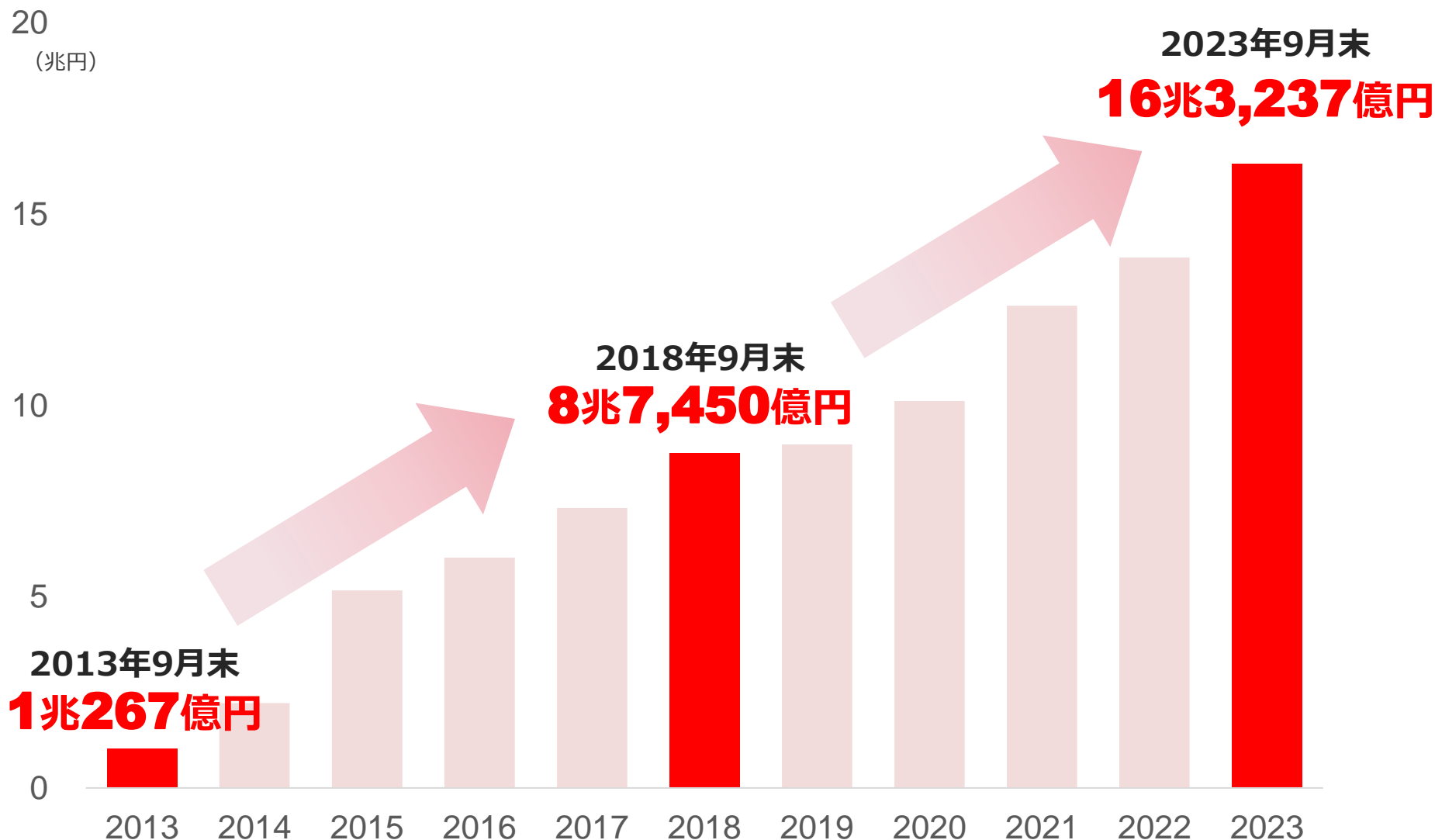
3

大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？
「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」

3. 「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」 大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

国内ラップ口座 契約資産残高

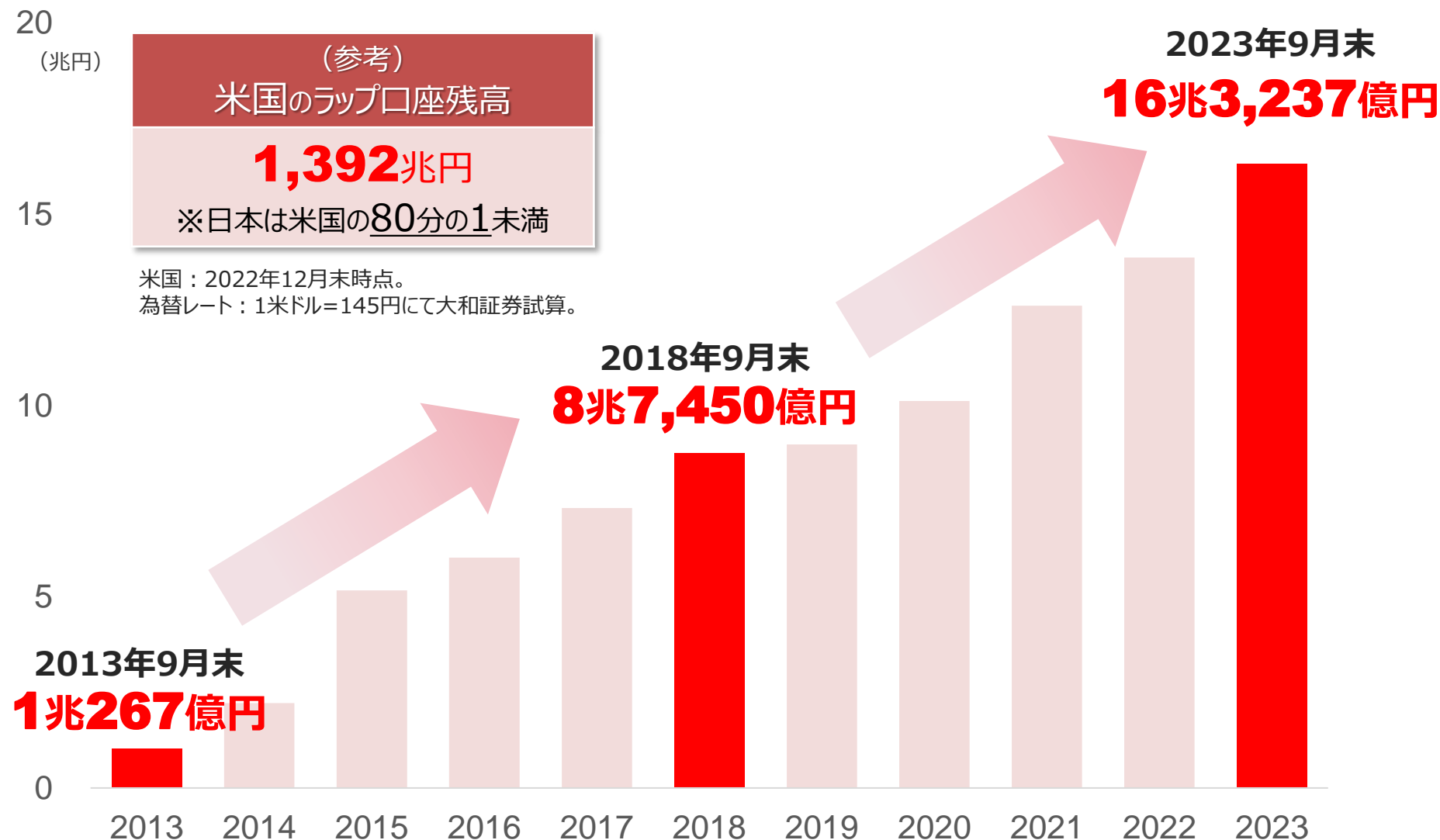


※ 一般社団法人日本投資顧問業協会公表資料（2023年9月末時点）より、大和証券作成

3. 「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」 大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

国内ラップ口座 契約資産残高

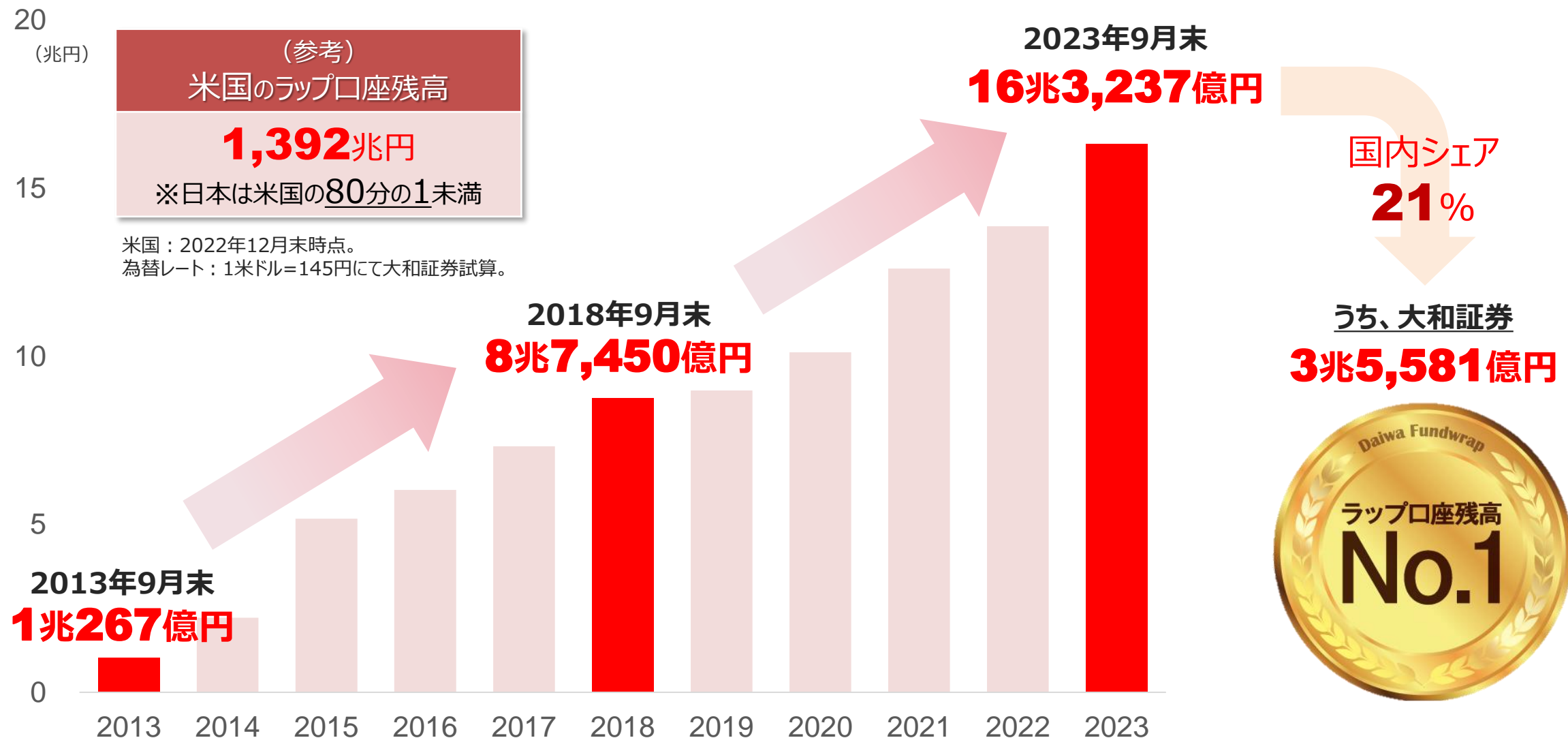


※ 一般社団法人日本投資顧問業協会公表資料（2023年9月末時点）より、大和証券作成

3. 「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」 大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

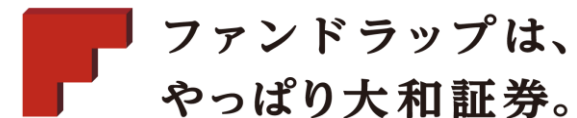
国内ラップ口座 契約資産残高

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

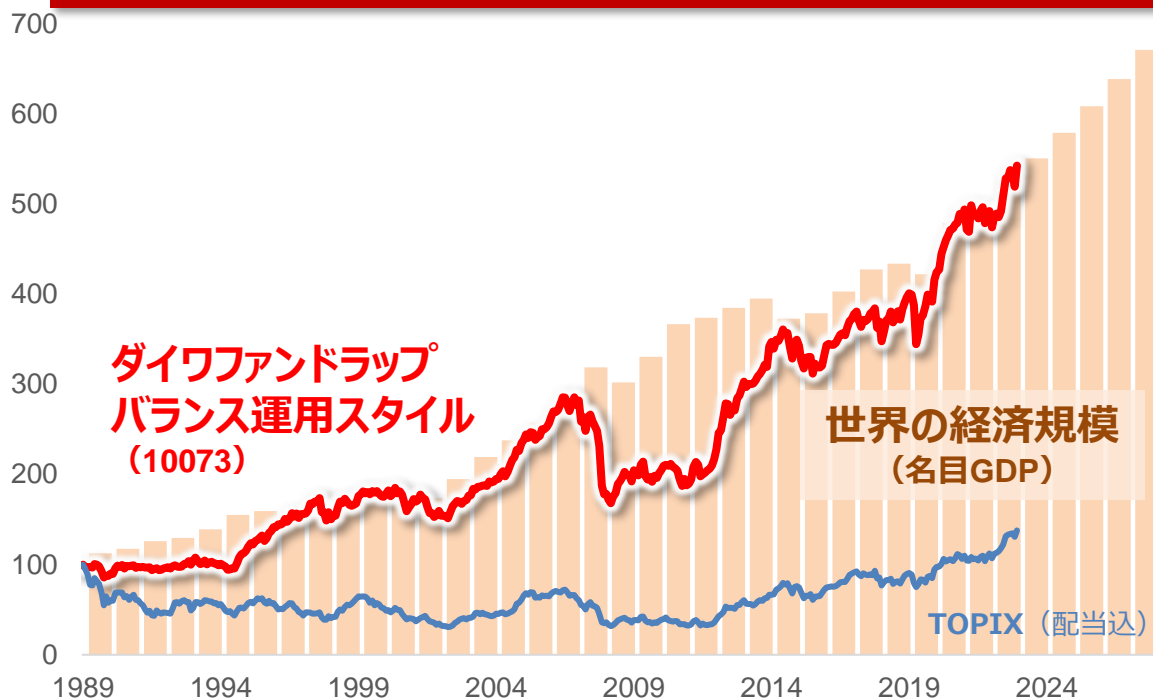


※ 一般社団法人日本投資顧問業協会公表資料（2023年9月末時点）より、大和証券作成

ダイワファンドラップの魅力



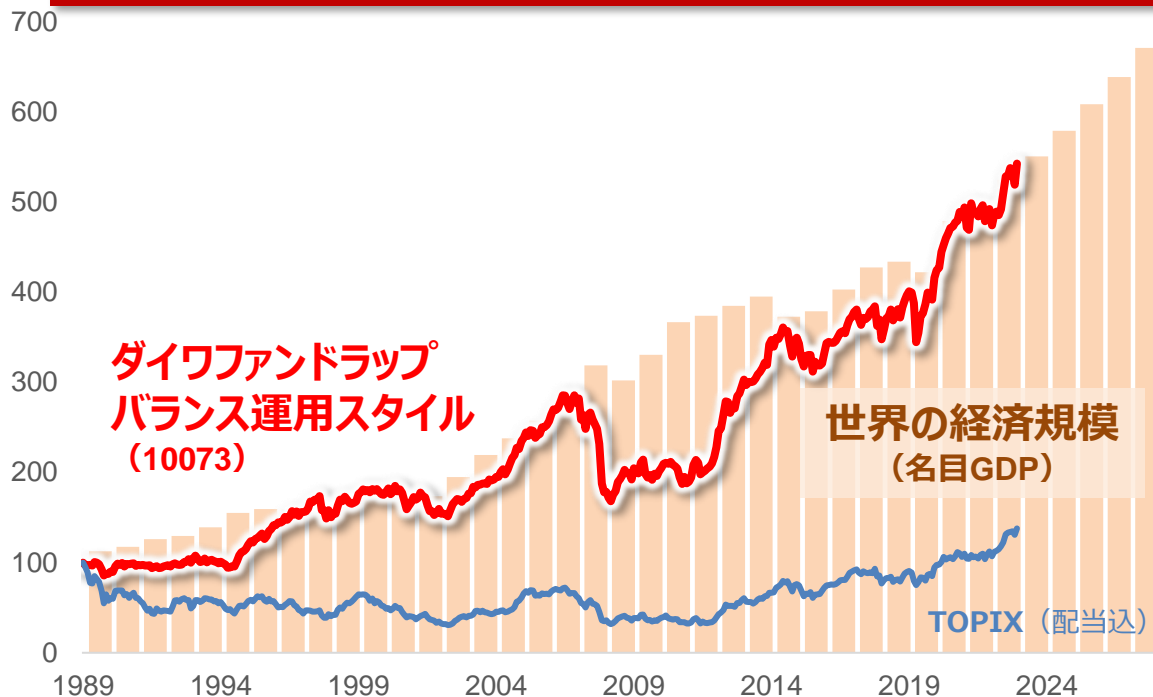
中長期的な資産形成ニーズにお応えする
国際分散投資の安定的な資産運用



名目GDP、MSCIワールドインデックス（米ドル）、TOPIX（配当込）、ダイワファンドラップバランス運用スタイル（10073）は1989年末を100として指数化表示。一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行なった場合。運用コスト等は考慮していません。当資料は、2007年10月までは、インデックスと当初の配分比率、2007年11月以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後予告なく変更することがあります。ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年10月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。※当資料において使用するインデックスは、36ページをご確認ください。データ出所：Bloomberg、Factset、IMF WEO 2023年12月より大和証券作成。IMFの予測も含まれます。

ダイワファンドラップの魅力

中長期的な資産形成ニーズにお応えする
国際分散投資の安定的な資産運用



名目GDP、MSCIワールドインデックス（米ドル）、TOPIX（配当込）、ダイワファンドラップバランス運用スタイル（10073）は1989年末を100として指数化表示。一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行なった場合。運用コスト等は考慮していません。当資料は、2007年10月までは、インデックスと当初の配分比率、2007年11月以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後予告なく変更することがあります。ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年10月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。※当資料において使用するインデックスは、36ページをご確認ください。データ出所：Bloomberg、Factset、IMF WEO 2023年12月より大和証券作成。IMFの予測も含まれます。

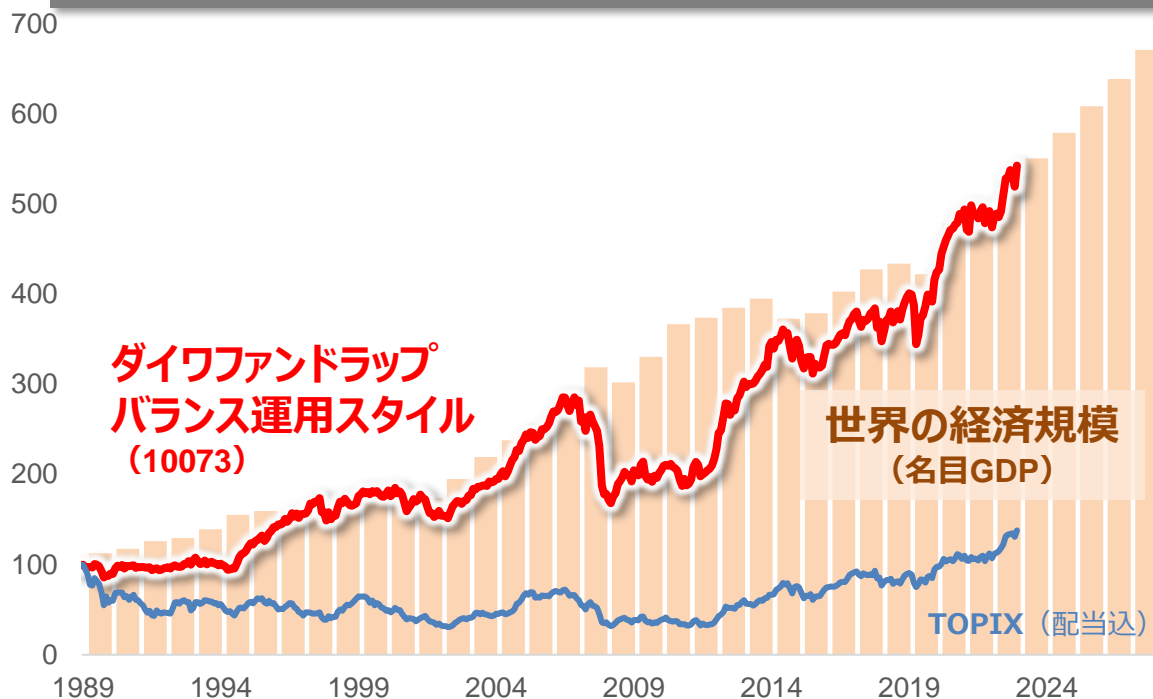
契約後10年以上のお客さまの
99.9%が評価益を享受。

「ダイワファンドラップ」を10年以上保有されているお客さまの評価益率の割合（2024年1月末時点）。
評価損益の計算式
$$\frac{\text{（ダイワファンドラップ契約資産時価評価額} + \text{入金累計金額} - \text{入金累計金額）}}{\text{入金累計金額}} \times 100 (\%)$$

ダイワファンドラップの魅力

**ファンドラップは、
やっぱり大和証券。**

中長期的な資産形成ニーズにお応えする
国際分散投資の安定的な資産運用



名目GDP、MSCIワールドインデックス（米ドル）、TOPIX（配当込）、ダイワファンドラップバランス運用スタイル（10073）は1989年末を100として指数化表示。一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行なった場合。運用コスト等は考慮していません。当資料は、2007年10月までは、インデックスと当初の配分比率、2007年11月以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後予告なく変更することがあります。ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年10月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。※当資料において使用するインデックスは、36ページをご確認ください。データ出所：Bloomberg、Factset、IMF WEO 2023年12月より大和証券作成。IMFの予測も含まれます。

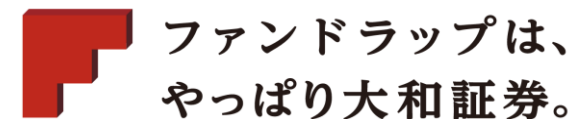
+

さまざまな運用以外のニーズにもお応えする
充実のソリューションサービス



* 大和証券セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス・カード
各サービスの詳細については、パンフレット等をご覧ください。

充実のソリューションサービス

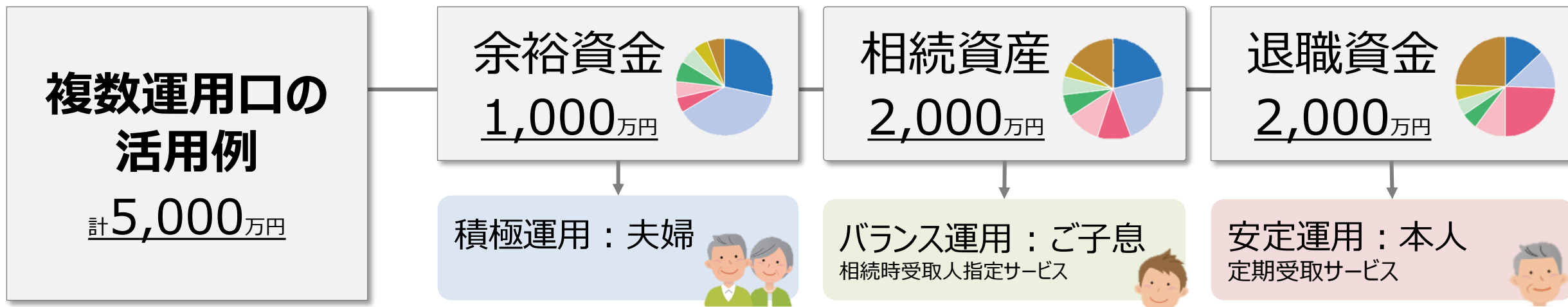


さまざまな運用以外のニーズにもお応えする 充実のソリューションサービス

定期受取サービス	寄附サービス	相続時受取人指定サービス	贈与サポートサービス	大和セゾンプラチナカード
<p>“つかう”ために、ご契約資産から一定額を定期的に換金し、お支払します。</p>	<p>運用成果の一部を、お客さまにご指定頂いた団体へ寄附することができます。</p>	<p>“のこしたい人”を指定し、お客さまに相続が発生した場合、速やかに受け取れます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1091 1191 1296 1287">プレミアム 特約</div> <div data-bbox="1302 1191 1507 1287">安心つながる 特約</div> </div>	<p>“生前贈与”のため、毎年ご契約資産の一部を換金し受贈者の預金口座へ振込みます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1583 1191 1788 1287">プレミアム 特約</div> <div data-bbox="1794 1191 1999 1287">安心つながる 特約</div> </div>	<p>年会費無料でお持ちいただけます。条件等の詳細は、営業員までお申し付けください。</p> <div data-bbox="2169 1191 2374 1287">プレミアム 特約</div>

各サービスのお申込み条件等の詳細については、本・支店の営業員のお問い合わせください。

複数運用口の活用



複数運用口の活用



**メンタル・
アカウント**

将来夫婦で、
**旅行に
行きたい...**



長男に遺すお金
として取っておく
資金



退職金にて、
年金補完として
定期的に受取る
資金




契約概要（一部抜粋）

	申込可能期間	申込条件
新規契約	毎営業日	300万円以上（1万円単位）
増額	毎営業日	100万円以上（1万円単位）
運用口追加	毎営業日	300万円以上（1万円単位）
減額	毎営業日（運用開始日の3カ月後から）	1万円以上（1万円単位）
契約終了	毎営業日（契約締結日の3カ月後から）	—
スタイル変更	毎営業日（翌月1日から変更）	運用口ごと
付帯サービス	毎営業日	運用口ごと

※プレミアム特約・安心つながる特約の申込等、別途条件を満たす必要なケースもございます。詳細は、本・支店の営業員までお問合せください。

3. 「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」 大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

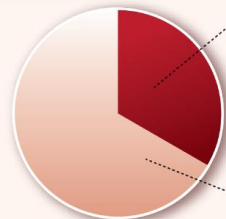
円定期預金とのセットプラン

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

投資信託・ラップ+ 円定期預金セットプラン

金利上乘せサービス

2:1プラン



円定期預金
10万円以上
(上限5億円)

対象商品
1,000万円以上
大和証券指定の投資信託
ダイワファンドラップ
ダイワアドバンスラップ
ダイワプラチナウェルスラップ

3か月 年7.0% (税引後 年5.577%)

1:1プラン



円定期預金
10万円以上
(上限10億円)

対象商品
1,000万円以上
大和証券指定の投資信託
ダイワファンドラップ
ダイワアドバンスラップ
ダイワプラチナウェルスラップ

3か月 年4.0% (税引後 年3.187%)

基準日：2024年3月8日

対象商品を**1,000万円**以上ご購入（またはご契約）
いただくと同時に、

大和証券の本・支店で、大和ネクスト銀行の
円定期預金（3か月もの）のお申込みをいただいた
お客さまを対象として、

円定期預金の金利を優遇させていただくサービスです。

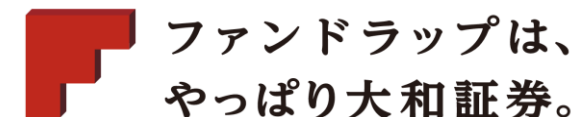
2:1プラン 年7.0% / **1:1プラン 年4.0%**

※登録金融機関の金融商品仲介口座をご利用のお客さまは対象外です。
※詳細なお申込み条件については、50ページ・51ページをご覧ください。

●上記金利の適用は、当初お預入期間（3か月）のみとなり、初回満期日以降の利息は、満期時「自動解約」の場合、大和ネクスト銀行所定の円普通預金金利、満期時「自動継続」の場合、満期日（継続日）当日の同一期間の大和ネクスト銀行所定の円定期預金金利（通常金利）が適用されます。●2024年3月8日時点の通常金利：3か月 個人 年0.05%（税引後 年0.039%）、法人 年0.02%（税引前）。●円定期預金は原則として中途解約できません。やむを得ず中途解約する場合は、大和ネクスト銀行所定の中途解約率が適用されます。●税引後の利率は復興特別所得税を加味した税率（20.315%）をもとに算出しています。法人のお客さまの預金利息については地方税の特別徴収は行なわないため、国税15.315%のみ源泉徴収いたします（非課税法人を除く）。●円定期預金3か月（90日で試算）預入金額1,000万円のお受取利息の計算例（個人のお客さまの場合）「2：1プラン」1,000万円×7.0%×90日÷365日×79.685%=137,538円、「1：1プラン」1,000万円×4.0%×90日÷365日×79.685%=78,593円（1円未満は切捨て）●最新の通常金利、中途解約利率は、大和ネクスト銀行のホームページまたは、大和証券の本・支店にてご確認ください。

3. 「ファンドラップは、やっぱり大和証券。」 大和証券は、なぜラップ口座残高No.1？

円定期預金とのセットプラン／ご利用条件①

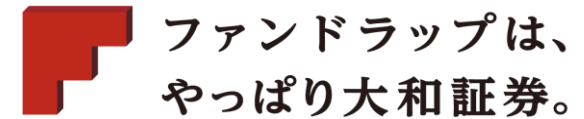


<p>対象商品</p>	<p>「大和証券指定の投資信託」* 1または 「ダイワファンドラップ」* 2「ダイワ アドバンスラップ」 「ダイワプラチナウェルスラップ」 (以下、「ラップサービス」と総称します。)</p> <p>* 1 大和証券指定の投資信託の詳細は、大和証券の本・支店にお問合わせください。なお、E T F等の上場投資信託およびノーロードの投資信託等は含まれません。 * 2 ダイワファンドラップは、安心つながる特約、プレミアム特約をお申込みの場合も含まれます。プレミアム特約をお申込みの場合、本セットプランは、運用口単位でのお申込みとなります。</p>
<p>対象となるお客さま</p>	<p>「ダイワのツインアカウント」をお持ちの個人・法人のお客さま (金融機関等は対象外です)</p>
<p>お取扱窓口</p>	<p>大和証券の本・支店にてお申込みください。インターネットおよびコンタクトセンターでは受付けておりません。</p>
<p>適用条件</p>	<p>下記、①および②の条件に該当する場合</p> <p>① 同一の「対象商品」を1,000万円以上ご購入またはご契約</p> <p>② ①と同時に大和ネクスト銀行の円定期預金を10万円以上かつ、 〈「1：1プラン」の場合〉①の金額以下のお申込み (上限10億円) 〈「2：1プラン」の場合〉①の金額の50%以下のお申込み (上限5億円)</p> <p>〈対象商品が「投資信託」の場合〉 同日の注文受付であれば、複数の投資信託のご購入金額 (購入時手数料 (税込) 含む) の合計が1,000万円以上となった場合も対象となります (「NISA成長投資枠」にてご購入された場合も含む)。国内投資信託は金額指定注文でのご購入、外国投資信託は口数指定注文でのご購入が対象となります。「投信積立サービス」「NISA成長投資枠での投信積立」「NISAつみたて投資枠」「投信フレックスプラン」にてご購入いただいた金額は対象外です。</p> <p>〈対象商品が「ラップサービス」の場合〉 円定期預金の預入金額の上限は、〈「1：1プラン」の場合〉10億円から対象商品の契約済残高 (すでに契約済の対象商品の合計残高 (本セットプランお申込日の前営業日時価評価額)) を差引いた金額〈「2：1プラン」の場合〉「1：1プラン」における預入金額上限の50%とします。</p>
<p>円定期預金の預入日</p>	<p>「投資信託」をご購入する場合：受渡日※の翌営業日 ※ 同日に複数の投資信託をご購入いただいた場合は、最後に到来する投資信託の受渡日。 「ラップサービス」をご契約する場合：運用開始日</p>

円定期預金とのセットプラン／ご利用条件②

<p>対象となる ご資金</p>	<p>① ご購入日またはご契約日の前月1日以降、円定期預金の預入日の前営業日まで（以下、「適用期間」）にご入金※1したご資金 ② 適用期間に満期日を迎えた大和ネクスト銀行円定期預金の満期金 ③ 適用期間に償還日※2を迎えた個人向け国債、事業債など円建て債券の償還金※2</p> <p>ただし、①～④の金額は差し引きます。①適用期間中の円貨・外貨でのご出金、他社への有価証券の預け替え時点での時価相当額、②適用期間中に既にセットプランで利用された金額③「ラップサービス」にてセットプランをお申込みする場合、契約日の過去1年以内に行なわれたセットプランを利用する当該商品の解約（契約終了・減額・運用口削除・スタイル削除）金額の合計額、④「投資信託」にてセットプランをお申込みする場合、ご購入日の過去1年以内に行なわれたセットプランの対象商品として購入する投資信託と同一投資信託*の換金金額の合計額。</p> <p>*複数コース（「為替ヘッジあり」コースと「為替ヘッジなし」コース等）がある場合は合算。 ※1 ご入金には、外貨でのご入金、有価証券の相続・他社からの預け替え時点での時価相当額を含みます。その他、別途大和証券が入金に準ずると認めた場合を含みます。 ※2 償還日・償還金には、大和証券が償還日・償還金に準ずると認めた場合を含みます。</p>
<p>その他 ご留意事項</p>	<p>●本セットプランを利用した円定期預金は、各プランごと3カ月の円定期預金のみ、ご購入またはご契約いただいた対象商品毎にお申込みいただけます。なお、円定期預金のお預入日以降にプランの変更はできません。●ご利用条件の精査の結果、当初お申込みいただいた円定期預金の一部または全部に本セットプランの上乗せ金利が適用できない場合があります。その場合においてもご購入いただいた投資信託の注文の取り消し、「ラップサービス」の運用の中止をすることはできません。●「ラップサービス」について、ご契約が成立しなかった場合や運用開始前にご契約を取り消された場合は、円定期預金のお申込みも無効となります。●「投資信託」には、ご注文をお受けできない日があります（ファンド休業日）。各投資信託の休業日や受渡日は各投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。●本セットプランにおける外国投資信託のご購入金額は大和証券が定める価額に基づいて計算されます。実際の約定におけるご購入金額とは異なります。●大和ネクスト銀行では、現金でのお預入れ、払戻しは取扱っておりません。大和ネクスト銀行への送金（振込）に際しては、お取扱い金融機関所定の手数料がかかります。●過去のお取引状況等に鑑み、本セットプランのご利用をお断りする場合があります。●本セットプランの内容は、予告なく変更・中止する場合があります。●本セットプランをご利用のご資金は、大和証券または大和ネクスト銀行が実施する他の金利優遇キャンペーン・サービスとの併用はできません。●大和証券グループの役職員、ならびに登録金融機関の金融商品仲介口座をご利用のお客さまは対象外です。●詳細は大和証券の本・支店までお問い合わせください。</p>

ファンドラップにおいてご負担いただく費用について



<p>1. 直接ご負担いただく費用</p> <p>ファンドラップ・フィー</p> <p>大和証券に お支払いいただく費用</p>	<p>投資顧問料</p>	<p>投資一任運用サービスに対する費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 運用スタイルの構築や変更 <input checked="" type="checkbox"/> 運用スタイルや投資信託のモニタリング <input checked="" type="checkbox"/> 投資対象となる投資信託の選定 <input checked="" type="checkbox"/> 四半期運用報告書やマンスリーレポートの作成 など 				
	<p>取引等管理手数料</p>	<p>証券業務に対する費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の発注や約定等の管理 <input checked="" type="checkbox"/> 取引報告書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> ファンドラップシステムのメンテナンス <input checked="" type="checkbox"/> 付帯サービスの運営管理 <input checked="" type="checkbox"/> 証券口座のメンテナンス <input checked="" type="checkbox"/> 投資一任契約役務 など 				
+						
<p>2. 間接的にご負担いただく費用</p> <p>投資対象となる 投資信託に係る費用</p> <p>投資信託の委託会社等へ 間接的にご負担いただく費用</p>	<p>信託報酬</p>	<p>投資信託の販売、運用、管理に対する費用</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>【販売会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 購入後の情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 運用報告書等各種書類の送付 <input checked="" type="checkbox"/> 口座内での投資信託の管理及び事務手続き等 </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>【委託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の運用 <input checked="" type="checkbox"/> 目論見書等の法定書類の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 基準価額の算出等 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>【受託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の財産の保管・管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託会社からの運用指図の実行等 </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 組入投資信託の運用管理費用 </td> </tr> </table>	<p>【販売会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 購入後の情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 運用報告書等各種書類の送付 <input checked="" type="checkbox"/> 口座内での投資信託の管理及び事務手続き等 	<p>【委託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の運用 <input checked="" type="checkbox"/> 目論見書等の法定書類の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 基準価額の算出等 	<p>【受託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の財産の保管・管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託会社からの運用指図の実行等 	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 組入投資信託の運用管理費用
	<p>【販売会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 購入後の情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 運用報告書等各種書類の送付 <input checked="" type="checkbox"/> 口座内での投資信託の管理及び事務手続き等 	<p>【委託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の運用 <input checked="" type="checkbox"/> 目論見書等の法定書類の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 基準価額の算出等 				
<p>【受託会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 投資信託の財産の保管・管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託会社からの運用指図の実行等 	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 組入投資信託の運用管理費用 					
<p>その他費用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 監査法人等に支払われる監査費用 <input checked="" type="checkbox"/> 資産を外国で保管する場合の費用 <input checked="" type="checkbox"/> 有価証券の売買時の売買委託手数料 <input checked="" type="checkbox"/> 先物取引・オプション取引等に要する費用 など 					

ご負担いただく費用について／ファンドラップ・フィー



ファンドラップ・フィー年率／税込（カッコ内は税抜）

- ダイワファンドラップの運用・管理等に係る料金として、ご契約資産の評価額に応じてファンドラップ・フィーをお支払いいただきます。
- 計算期間ごと（1計算期間は3カ月間）に、ファンドラップ・フィーをご契約資産より引落しします。

資産評価額（契約金額）	資産保全重視	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
1,000万円以下の部分	0.770% (0.70%)	1.100% (1.00%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)
1,000万円超 3,000万円以下の部分	0.715% (0.65%)	0.935% (0.85%)	1.320% (1.20%)	1.375% (1.25%)	1.430% (1.30%)	1.485% (1.35%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)
3,000万円超 1億円以下の部分	0.605% (0.55%)	0.715% (0.65%)	0.880% (0.80%)	0.990% (0.90%)	1.100% (1.00%)	1.210% (1.10%)	1.320% (1.20%)	1.430% (1.30%)
1億円超 3億円以下の部分	0.550% (0.50%)	0.660% (0.60%)	0.770% (0.70%)	0.825% (0.75%)	0.880% (0.80%)	0.935% (0.85%)	0.990% (0.90%)	1.045% (0.95%)
3億円超 5億円以下の部分	0.495% (0.45%)	0.550% (0.50%)	0.605% (0.55%)	0.638% (0.58%)	0.660% (0.60%)	0.682% (0.62%)	0.715% (0.65%)	0.748% (0.68%)
5億円超の部分	0.385% (0.35%)	0.385% (0.35%)	0.418% (0.38%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.440% (0.40%)	0.462% (0.42%)

※プレミアム特約をお申込みの場合、ヒアリングシートへのご回答等に基づき、「より安定」と「より積極」をご選択いただくことが可能となります。

※安心つながる特約をお申込みの上、暦年贈与サービスまたは相続時受取人指定サービスをお申込みいただいた運用口については、「資産保全重視スタイル」をご選択いただくことが可能となります。

<ダイワファンドラップ> お取引にあたってのご留意事項

手数料等の諸費用について

- 「ダイワファンドラップオンライン」にてお客さまにお支払いいただく費用（ファンドラップオンライン・フィー）は、契約資産の時価評価額に対して最大 1.1 %（年率・税込）となります。「ダイワファンドラップ」にてお客さまにお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大 1.54%（年率・税込）となります。「ダイワプラチナウェルスラップ」の報酬は、投資一任契約に定める契約資産の額に対して最大 1.65 %（年率・税込）となります。
- 「ダイワアドバンスラップ」の報酬は、投資一任契約に定める契約資産の額に一定の料率（成功報酬型：上限 0.825%（年率・税込）、固定報酬型：上限 1.375%（年率・税込））となります。ダイワSMA（「ダイワSMA」および「ダイワSMAプライベート・アセットアロケーション・サービス」の両方を含みます。以下同じ。）の報酬は、投資一任契約に定める契約資産の額に一定の料率（成功報酬型：上限 2.2 %（年率・税込）、固定報酬型：上限 3.3 %（年率・税込））となります。成功報酬型の場合は、運用成果の額の最大 22%（税込）が加算されます。
- 投資信託を投資対象とする場合、間接的にご負担いただく費用として、運用管理費用（信託報酬）、監査報酬等の費用が発生します。運用管理費用（信託報酬）は、「ダイワファンドラップオンライン」の場合、純資産総額に対して概算で 0.11～0.34 %（年率・税込）となります（組入れ状況等によっては変動します）。他サービスについては 資産配分比率・組入れ 状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。監査報酬等の費用は、組入れる投資信託の運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。
- 詳しくは、各商品の投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面をご確認ください。

ご投資にあたってのリスク等

- 投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- 「ダイワファンドラップオンライン」、「ダイワファンドラップ」、「ダイワプラチナウェルスラップ」、「ダイワアドバンスラップ」、「ダイワSMA」は投資一任契約に基づき、値動きのある有価証券に投資・運用するサービスであるため、契約資産の額（投資元本）が保証されるものではなく、金利・為替相場の変動および株式・債券の発行者の信用状況などが変化することにより、投資元本を下回る可能性があります。
- 運用による損益は、すべて投資者であるお客さまに帰属します。

ご投資にあたっての留意点

- お客さまに運用をご提案する際に、あらかじめ契約締結前交付書面をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。
- また、お申込みの際には、各サービスにおける「投資一任契約書（兼契約締結時交付書面）」、「サービス内容説明書」、「口座約款」、「サービス約款」等で契約内容の詳細をご確認ください。

<投資信託> お取引にあたってのご留意事項

投資信託にかかるリスクについて

- ファンドは、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。委託会社の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。


投資信託にかかる手数料等について

- 投資信託のご購入にあたっては購入時手数料（申込金額に対し、最大3.3%（税込））をご負担いただく場合があります。また、換金時に解約手数料（換金時の基準価額に対して、1口（当初1口＝1,000円）につき最大22円（税込））や信託財産留保額（換金時の基準価額に対して、最大0.5%）をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間中には、間接的にかかる費用として、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。

ご投資にあたっての留意点

- 投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

<その他> 円預金に関するご留意事項

 ファンドラップは、
やっぱり大和証券。

円預金に関するご留意事項

- 円預金は、預金保険制度の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。
- 大和証券の総合取引口座へご入金いただくと、翌営業日に大和ネクスト銀行円普通預金口座へスウィープ（自動振替）されます。
- 商品に関する詳細は、大和ネクスト銀行ホームページまたは、大和証券の本・支店にて商品概要説明書をご覧ください。
- 「大和証券（株）」は、「（株）大和ネクスト銀行」を所属銀行とする銀行代理業者として、「預金の受入れ」および「内国為替取引」を内容とする契約の締結の媒介を行いません。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

銀行代理店

大和証券
Daiwa Securities

所属銀行

大和ネクスト銀行
Daiwa Next Bank

SA2403-286